# =====あげく

## 〜あげく

**[意味]**

色々〜したけど、最終的に。

色々努力したが、結局ダメだったという残念な気持ちが含まれる。

我做了各種各樣的事情，但是最後。

付出了很多努力，但其中包括令人失望的感覺。

**[英訳]**

ended up

**[接続]**

V（タ形） + あげく

Nの + あげく　※Nはする動詞のN

例文

・彼は１時間も私たちを待たせた**あげく**、今日の打ち合わせは中止したいと言った。

・今日、店に来たお客さんは１時間も悩んだ**あげく**、結局何も買わなかった。

・人気のラーメン店に２時間も並んだ**あげく**、売り切れで食べられなかった。

・彼と口ゲンカを繰り返した**あげく**、別れることになった。

・にった**あげく**、また同じところに戻ってきてしまった。

・寝坊してしまったので、髪もセットせず、タクシーを使って急いだ**あげく**、結局面接に間に合わなかった。

・毎日の残業の**あげく**、田中さんは倒れて入院することになりました。

・一生懸命に走った**あげく**、バスに乗り遅れてしまった。

・２のウサギをいかけた**あげく**、１もまえることができなかった。

**類似文型**

〜結果

〜末に

**「〜あげく」と「〜結果 / 〜末に 」の違い**

「〜あげく」は悪い結果に対してのみ使うことができのに対して、「〜結果」や「〜末に」は後ろに来る結果の良し悪しに関係なく使うことができる。

「あげく」：只能用在後來的結果是不好的情況。

「結果」、「末に」：後來的結果是好是壞都可以使用。

例文

❌ 二年浪人した**あげく**、医学部に合格できた。

⭕️ 二年浪人した**結果**、医学部に合格できた。

⭕️ 二年浪人した**末に**、医学部に合格できた。

# =====あげくに

# =====あげくの

# =====あまり・あまりに

## 〜あまり（に）

**[意味]**

〜すぎて

程度がすごいことを表す。

表示程度厲害。

**[接続]**

V（普通形 - 肯定形） + あまり

イA（普通形 - 肯定形） + あまり

ナAな + あまり

Nの + あまり

例文

・田舎に引っ越したばかりのころは、寂しさの**あまり**友達に毎日のように電話したものだ。

・緊張の**あまり**、上手にプレゼンテーションができなかった。

・綺麗な**あまり**、れてしまった。

・センター試験では考えすぎた**あまり**時間が足りず、最後まで解けなかった。

・ジョンさんはJLPT N1に合格し、嬉しさの**あまり**泣いてしまった。

・急いでいた**あまりに**、大事な書類を家に忘れて来てしまった。

・田中さんは残業しすぎた**あまり**、体を壊し入院することになった。

・彼女にられた悲しみの**あまり**、食事も喉をらない。

・驚きの**あまり**、何も言葉が出てこなかった。

・母は一人暮らしの私を心配する**あまり**、毎日のように電話をかけてくる。

----------------------------------------------------------------------------------------------------

## あまりの〜に / あまりの〜で

**[意味]**

とても〜すぎるので

程度がかなり高いので、〜という普通ではない結果になるという意味

由程度相當高，和普通的結果不同。

形容詞が名詞化してすることが多い。

**[英訳]**

"because the degree is too hight"

**[接続]**

あまりの + Nに

あまりの + Nで

# =====以上・以上は

・は

## V常体 上・以上・以上は

「既然都～」，表示由於前面的事情、而必須進行後面動作的強烈語氣，用於表示決心和強烈意見。

例：

にる、勝たないと意味が無い。既然都要比賽，那麼不獲得勝利就沒有意義了。（偏向文章用法）

にる、たないとがい。既然都要比賽，那麼不獲勝就沒有意義了。

給料をもらっている以上、ちゃんと働かなければいけない。既然領人家的薪水，就要好好工作才行。

それを見た以上は信じるしかない。既然都看到了，那就只好相信。

## 以上・から

「から」：因為～

「以上」：既然～，和之前學過的「からには」意思大致相同。「以上・以上は」=「〜から」＋加強語氣。

例：

先生だから、真面目に教えるべきだ。因為是老師，所以應該認真教學。

先生である以上、真面目に教えるべきだ。既然是老師，那麼就應該認真教學。

## 〜以上は

**[意味]**

〜なのだから、当然・・・。

**[接続]**

V（普通形） + 以上（は）

ナAである + 以上（は）

Nである + 以上（は）

例文

・一度やると決めた**以上は**、最後まで責任を持ってやらないと。

・会社を辞めると決めた**以上**、早く上司にそのをえなければ。

・スタメンに選ばれた**以上**、絶対結果を残してみせるぜ。

・契約書にサインした**以上**、引き返すことはできない。

・多数決で決まった**以上**、不満であったとしても文句は言えない。

・のをられた、かしてはおけない。

・犯人がまだ誰かわからない**以上**、彼をめるのはよくない。

・この会社で働いている**以上**、会社のルールに従っていただきます。

・学生である**以上**、アルバイトではなく勉強が大事ですよ。

・約束した**以上**、きちんと守ってくださいね。

類似文型

〜上は

〜からには

〜手前（てまえ）

# =====一方

## 一方だ

[意味]

ますます～していく

[接続]

V（辞書形） + 一方だ

Nの + 一方だ

例文

・全然勉強していないので、成績は下がる一方だ。

・日本に来る外国人旅行者の数は増える一方だ。

・水不足により、野菜の値段は上がる一方だ。

・全然運動していないため、体力は衰える一方だ。

・年々自殺者数が増える一方で、何かしらの対策が求められる。

・増税により、生活は苦しくなる一方だ。

・ガンの進行により、状況は悪くなる一方だ。

・広告を出しているのに、お客さんは減る一方だ。

・不景気で、株価は下がる一方だ。

・いらなくなった物でも、捨てられない性格なので、家にゴミがたまる一方だ。

・日本の人口はここままだと減少する一方だと思います。

・インターネットの普及によって、オンラインで物を買う人が増え、店舗の売り上げは減る一方だ。

・中国やアメリカの勢いにより、今後の日本のテクノロジーは衰退の一方だと思います。

「〜ばかりだ」と「〜一方だ」の違い

「〜たばかり」は悪い方向に変化する場合にのみ使用可能で、「一方だ」は良いことにも悪いことにも使用できる。

例文

❌ 業績がいいので、給料は上がるばかりだ。

⭕️ 業績がいいので、給料は上がる一方だ。

# =====一方で

で

# =====うえ

# =====上に

に

## N の 上に

「在此之上～、不只～還有～」，表示「除了這件事之外、還有另一件事值得說」，表示除了某件事情外，還有另外一件値得一提的事情，通常會帶有些許「驚訝」的感覺。「上に」の前が良いことの場合、「上に」の後ろも良いことが来る。逆に「上に」の前が悪いことの場合、「上に」の後ろも悪いことが来る。

例：

Pass

## V常体・いAdj 上に

「在此之上～、不只～還有～」，表示「除了這件事之外、還有另一件事值得說」，表示除了某件事情外，還有另外一件値得一提的事情，通常會帶有些許「驚訝」的感覺。「上に」の前が良いことの場合、「上に」の後ろも良いことが来る。逆に「上に」の前が悪いことの場合、「上に」の後ろも悪いことが来る。

例：

彼は私にアドバイスをしてくれた上にお金までくれた。他不只給我建議，甚至還給我錢。

彼はである上にでもある。他不只是畫家，還是學者。

林さんは頭がいい上に一生懸命勉強する。林先生不只頭腦很好，讀書也非常認真。

・最近の携帯は使い方が機能がたくさんある上に、カメラの性能も良いからとても便利だ。

・このアニメは迫力がある上に泣けるシーンがたくさんあっておすすめだよ。

・豊洲の海鮮は安い上に新鮮だ。

この会話は待遇が悪い上に仕事の量も多いから３年以内に転職する人が多い。

・田中さんは頭がいい上に、おもしろいから女性にモテる。

・ユニクロは安い上に質もよく多くの人から愛されているブランドだ。

・この国ではトイレが汚い**上に**トイレットペーパーがないから最悪だ。

## なAdj な上に

「在此之上～、不只～還有～」，表示「除了這件事之外、還有另一件事值得說」，表示除了某件事情外，還有另外一件値得一提的事情，通常會帶有些許「驚訝」的感覺。「上に」の前が良いことの場合、「上に」の後ろも良いことが来る。逆に「上に」の前が悪いことの場合、「上に」の後ろも悪いことが来る。

例：

・電気で動く車は静かな**上に**環境に優しいので、注目されつつある。

## に加えて・上に

「在一件事情上面加上另一件事情、不只～還有～」之意。

「上に」：用於口語會話和文章都可以（音節較少），「上に」=「にえて」＋口語。

「にえて」：一般多用於文章書信（音節較多）

例：

帰り道に道にったのにえて、雨にまで降られた。回家時不只迷路，還被雨淋得全身濕。

帰り道に道に迷った上に、雨にまで降られた。回家時不只迷路，還被雨淋得全身濕。（較口語）

## 〜一方で

**[意味]**

①Xは〜だが、Yは〜（対比）

②あるでは〜だが、別の面では〜（並列）

**[接続]**

普通形 + 一方で

**例文**

①Xは〜だが、Yは〜（対比）

・らしにれる男性がいる**一方で**、都会の方がいいという男性もいる。

・海外旅行は非日常を体験できることから、楽しいと感じることが多い**一方で**、不安なこともある。

・オンラインでの売り上げが上がる**一方で**、でのりげがちている。

②ある面では〜だが、別の面では〜（並列）

・トムさんは日本語が話せる**一方で**、中国語も話せる。

・彼は俳優である**一方で**、歌手としても活躍している。

・リコーという会社はカメラを製造する**一方で**、のにもをれている。

・彼はお金持ちである**一方で**、にボランティアやチャリティーに参加する優しい人でもある。

# =====上で

で

## Nの・Vた形 上で

「～之後」，經常會和「見る・考える」這種表示判斷的字彙一起使用，具有「做完前項事情之後、再來進行後項事情」之意。

例：

よく考えた上で、返事をします。仔細思考之後，再回覆你。

部屋の中を見た上で、りるかどうかをめます。看過房間內部之後，再決定要不要租。

このは、をごの上、に送ってください。這份資料，請在填入必要事項之後，寄送到本公司。

## 上で・Vて形から

「動詞て形＋から」：表示「做完某動作之後～」之意，可以廣泛用於許多句子。

「上で」：一般多用在具有「判断性」的句子，常和「聞く・見る・考える」等字彙連用，不太用於客觀事實或現象。「上で」=「動詞て形 から」＋ 判斷。

例：

◯ ご飯を食べてから、にります。吃過飯之後，再去洗澡。

？ ご飯を食べた上で、風呂に入ります。吃過飯之後去洗澡。（描述事實，和個人判斷無關）

## 〜上で

**[意味]**

まず〜してから。

単に「前件が起こる→後件が起こる」ではなく、前件は後件が起こるためのであることを表す。

する動詞は意志動詞のみ

**[接続]**

V（タ形） + 上で

N + の上で

例文

**1. V上で**

・は親と話し合った**上で**、決めます。

・こちらの商品は、きちんと説明書を読んだ**上で**、使用してください。

・実際に見た**上で**購入するかどうか考えます。

・両親ともしっかり話し合った**上で**、留学することに決めました。

・次の打ち合わせの日程ですが、スケジュールを確認した**上で**ご連絡いたします。

**2. Nの上で**

・今回の企画は部内で何度も話し合いの**上で**、決めた内容でございます。

・参加費を事前にお支払いの**上で**、ご参加ください。

・契約内容をしっかりご確認の**上で**、サインをお願いします。

・この製品を我が社で採用するかどうかは、部内で検討の**上で**、決定します。

・危険を承知の**上で**、彼は戦場へとをんだ。

----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*

## 〜上で

**[意味]**

〜ために / 〜のに

**[英訳]**

in order to / for

**[接続]**

V（辞書形） + 上で

Nの + 上で

**例文**

・外国人を採用する**上で**、私たちが見ているのは日本語能力だけではありません。

・今度の文化祭を成功させる**上で**必要なのはクラスのだ。

・言語をする**上で**大切なのは、インプットとアウトプットのバランスだ。

・海外旅行を楽しむ**上で**一番重要なことは、安全管理だろう。

・辞書は外国語を学ぶ**上で**かせない。

・ノートパソコンは仕事の**上で**欠かせない道具だ。

# =====上での

での

# =====うではないか

# =====用ではないか

ではないか

# =====うる・える

## 〜得る / 〜得ない

**[意味]**

〜できる / 〜できない

①「能力的にできる・できない」の意味では使えない。

❌トムさんは少しだけ漢字を読み得る。

②「得る」は「える」と「うる」の２つの読み方があるが、否定形の場合は「えない」のみ。

**[英訳]**

can / cannot

**[接続]**

V（ます形）-ます + 得る / 得ない

## 例文

・から気をつけていても、事故は起こり**得る**ものだ。

・地震はいつ起こるか予想し**得ない**から、事前に家族との連絡方法や避難場所などを決めておいた方がいいでしょう。

・学校一の成績をるジョンさんがJLPT N1に合格しなかったなんて、あり**得ないよ**。

・結婚しているのに、浮気するなんてあり**得ない**よ。

・考え**得る**原因は全て考えので、これ以上のは不可能と言っていいだろう。

・長所は時に短所になり**得る**。

・毎年はがっているし、経済もよくないし、今後もこのような状況が続くのであればもあり**得る**かもしれない。

・地震がいつ来るかなんて、予測し**得ない**ことだ。

・は、起こり**得る**全てのテストパターンに基づいて実施します。

・タバコの吸いすぎや、お酒の飲み過ぎは病気の原因になり**得ます**。

・どんな人だって、失敗することはあり**得ます**。

・今の気持ちは言葉で言いしない。

# =====おり

# =====折に・折には

に・には

## 折に

**[意味]**

〜ときに / 〜の機会に

①「〜ときに」よりも丁寧な表現。

②マイナスのことにはあまり使われない。

③「折りに触れて」や「折りを見て」といった定型文句がある。

**[接続]**

V（辞書形 / タ形）+ 折りに

Nの + 折りに

**例文**

・次にお会いした**折りに**、また詳しくお話いたします。

・中国へ旅行に行った**折に**、偶然昔の生徒に会った。

・先生、私の国へいらっしゃる**折には**、ご連絡ください。

・今後の方針については、次回の会議の**折に**詳しくご説明いたします。

・東京出張の**折に**、大学時代の友人に会った。

・先生の家にお伺いする**折に**、本をお返しします。

・お忙しい**折に**お邪魔して、申し訳ございませんでした。

・次回、お目にかかった**折に**、旅行の話を聞かせてくださいね。

・お寺へ行った**折に**、おみくじを引きました。

**類似文型**

〜際に / 〜際の

〜とき

# =====折から

から

# =====か～まいか

# =====甲斐がある・甲斐があって・がい

がある・があって

## 〜かいあって / 〜かいもなく

**[意味]**

①〜の効果があって / 〜のおかげで

②〜の価値があって

大変だった、辛かったが〜したことで効果や成果が得られて、いい結果になったと言いたい時に使う。

①話す時は「〜かいがあって」の「が」が脱落することが多い。

②否定の形は「〜かいがなく」でもいいが「〜かいもなく」を使うことが多い。

**[接続]**

V（辞書形 / タ形） + かいがあって

V（ます形）ます + がいがある

**例文**

**1. 肯定文**

・毎日シャドーイングをした**かいがあって**、日本の発音が上手になった。

・毎日鏡の前で練習した**かいがあって**、プレゼンは大成功だった。

・２時間も並んだ**かいがあって**、日本一美味しいと評判の高いラーメンを食べることができた。

・20kgもダイエットに成功したのだから、高いお金を払った**かいがあった**と思う。

・苦労した**かいがあって**、第一志望の大学に合格できた。

・彼はいつも面白い反応をしてくれるので、イジリ**がいがある**。

・ジェシカさんは真面目だし、予習・復習をきちんとしてくるから教え**がいがある**。

・今の仕事は忙しいが、やり**がいがある**。

**2. 否定文**

・努力の**かいもなく**、N1の試験に合格できなかった。

・遠くから時間とお金をかけて来た**かいもなく**、店は閉まっていて名物料理が食べられなかった。

・父は手術の**かいもなく**、亡くなってしまった。

・夜１１時まで残業した**かいもなく**、納期を守れず謝ることになった。

# =====限り・限りは

り・りは

## 〜限り（限界）

**[意味]**

〜の限界まで / できるところのギリギリまで

**[英訳]**

as much as possible

**[接続]**

V（辞書形） + かぎり

Nの + かぎり

**例文**

・できる**限り**のことはしたので、たとえ失敗したとしても後悔はない。

・エル・ニドというフィリピンの島では見渡す限り美しい青い海が広がっていて私のお気に入りの島です。

・さぁ、そろそろ時間だ。力の**限り**戦ってこい。

・会社員になったら遊ぶ時間がなくなるから、その前にできる**限り**遊んでおいたほうだいいよ。

・日が暮れる前に、行ける**限り**のところまで行きたい。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

## 〜限り（条件の範囲）

**[意味]**

～する間はずっと / ～の状態が続く間はずっと

**[接続]**

普通形の現在形 + 限り

**例文**

・私はSEとして就職した**限り**、いつまでも最新の技術を勉強し続けなければならない。

・体が動く**限り**は80歳になっても、90歳になっても何かビジネスをしたいと考えています。

・田舎に住んでいる**限り**、できる仕事はあまり多くない。

# =====限りでは

りでは

# =====難い

い

# =====かと思うと・かと思ったら

かとうと・かとったら

## 〜かと思うと / 〜かと思ったら

**[意味]**

〜すると、すぐに

前の事象が起こった直後に、後の事象が起こる。

①話し手の驚きや意外だという気持ちが含まれる。

**②自分の行動には使えない。**

③意志文、命令文、否定文などは後ろに来ない。

**[英訳]**

no sooner than

**[接続]**

V（タ形） + かと思うと

**例文**

・空がピカッと光った**かと思うと**、大きな雷の音が鳴った。

・空が急に暗くなってきた**かと思うと**、雨が降ってきた。

・ようやく泣き止んだ**と思ったら**、また泣き出した。

・キムさんはトイレから帰ってきたか**と思うと**、またトイレへ向かった。

・息子が帰って来たか**と思うと**、すぐに家を出ていった。

・電車が動き出したか**と思ったら**、また止まった。

・さっきまでニコニコしていた**かと思ったら**、突然怒り出すし、本当に彼は気分がよく変わるなあ。

**類似文型**

〜たとたん

〜か〜ないかのうちに

〜が早いか

〜やいなや

# =====か～ないかのうちに

## 〜か〜ないかのうちに

**[意味]**

"～するのとほぼ同時に"

前の事象が起こる直前で、後ろの事象が起こることを表す。

実際に起こったことに対して使うため、意志や依頼の文、否定文や命令文は後ろに来ない。

**[接続]**

V（辞書形 / タ形） + か + V（ナイ形） + かのうちに

※Vは同じ動詞

**例文**

・会社に着く**か**着か**ないかのうちに**雨が降り出しました。

・電車が駅にく**か**か**ないかのうちに**、たくさんの人が降りる準備をした。

・映画が終わる**か**終わら**ないかのうちに**、観客は席を立った。

・息子はベッドに入る**か**入ら**ないかのうちに**寝てしまった。

**類似文型**

〜たとたん

〜が早いか

〜やいなや

## 「〜か〜ないかのうちに」と「〜たとたん」の違い

「〜か〜ないかのうちに」は動作やイベントが発生する**直前**を表す。一方で、「〜たとたん」は動作やイベントが発生した**直後**を表す。

よって、次のような場合は置き換えることができない。

置き換えできないケース

⭕️ 電話を切った**とたん**、またかかってきた。

❌ 電話を切る**か**切ら**ないかのうちに**、またかかってきた。

# =====兼ねる

ねる

## 〜かねる

**[意味]**

"〜できない"

不可能を表し、硬い表現なのでビジネスで使われる場合が多い。

「かねる」は「～しようとしてもできない」、「〜するのが難しくできない」という気持ちが含まれており、婉曲的に断るときに使われる。

**[英訳]**

cannot

**[接続]**

V（ます形）-ます + かねる

**例文**

・私は責任者ではございませんので、その質問にはお答えし**かねます**。

・B社の提案ですが、私個人としては賛成致し**かねます**。

・自分の希望する大学と親の希望する大学が違うので、どの大学を受験するか決め**かねている**。

・あまりにも日本語ができないジョンさんに見**かねた**校長は彼をもう一度、初級から勉強させることにした。

・仕事の忙しさに耐え**かねた**彼は半年も経たないうちに会社を辞めてしまった。

・上司の提案に納得し**かねる**部分があったが、我々は受け入れざるを得なかった。

**誤用例**

能力的できない場合は使えないので、次のような文は言えません。

誤用例

❌ 私は中国語を話かねます。

❌ 人は空を飛びかねます。

# =====兼ねない

ねない

## 〜かねない

**[意味]**

〜してしまうかもしれない / 〜という悪い結果になる可能性がある

ある原因から悪い結果になる可能性がある。

**[英訳]**

Indicates the possibility of a certain cause leading to an unfavorable effect.

**[接続]**

V（ます形）-ます + かねない

**例文**

・こんなに暑いと熱中症になり**かねないよ**。

・この状況が続くようであれば、会社は倒産し**かねませんよ**。

・そんな運転の仕方では、事故を起こし**かねないよ**。

・最近のマスコミの過剰な報道は、無関係な人を傷つけ**かねない**。

・健康的な生活を送らないと、体調を崩し**かねません**。

・あいつは信用できないから、秘密を漏らし**かねない**。

・誤解を招き**かねない**表現だから、まだ教えるのはよそう。

・普通の人ならやらないだろうけど、あの人ならやり**かねない**。

・このまま放置しておくと、大問題に発展し**かねない**。

・そんな状態で運転するなんて、大きな事故につながり**かねないよ**。

・毎日ファストフードばっかり食べてると、病気になり**かねないよ**。

・プログラミングの勉強のためにスクールに通うのはいいけど、通う前に基本的なことを本で学習しておかないと挫折し**かねないよ**。

・最近の若者は、忍耐力がなさすぎる。ちょっと怒っただけで「もう会社辞めます」と言い出し**かねない**し、どう接していいのかわからない。

**類似文型**

おそれがある

# =====かのようだ

## 〜かのようだ / 〜かのように

**[意味]**

〜ように見える / 〜ように感じる

実際にはそうではないが〜のように見えたり感じたりすると言いたい時に使う。

後ろに名詞が来る場合は「〜かのようなN」となる

**[接続]**

V（普通形）+ かのようだ

イA（普通形）+ かのようだ

ナA（普通形）+ かのようだ

N（普通形）+ かのようだ

※ナAの現在形の肯定形は「ナAである + かのようだ」

※Nの現在形の肯定形は「N + かのようだ / Nである + かのようだ」

**例文**

・３月なのにまた、寒くなりましたね。まるで真冬に戻った**かのようですね**。

・妻は付き合って初めてあげたネックレスを１０年経った今でも、宝物**かのように**大切にしている。

・彼はまるで全てを知っている**かのように**話している。しかし。それらは全て彼の想像にすぎない。

・彼は今日初めて会うのに、前に何度も会ったことがある**かのような**態度で話してくる。

・Instagramでたくさんの人にフォロワーされると、まるで有名人にでもなった**かのようだ**。

・彼女は辛い出来事があったにもかかわらず、何度もなかった**かのように**明るく振舞っていた。

# =====からこそ

## N・なAdj + だからこそ

### 「正因為～」

「正因為～」，用來表示比「から」更為強烈的語氣，例如「正因為是你才做得到」等等語句。強烈表達自己的主張，帶有「除此之外都不行」的強調語氣。

例：

俺だからこそ、時間りに完成できたんだよ。正因為是我，所以才能在時間內完成！

雪だからこそ、家にいたくない。あまりにも寂しいから。正因為下雪，所以才不想待在家裡，因為感覺太孤單了。

## V・いAdj ＋ からこそ

### 「正因為～」

「正因為～」，用來表示比「から」更為強烈的語氣，例如「正因為是你才做得到」等等語句。強烈表達自己的主張，帶有「除此之外都不行」的強調語氣。

例：

難しいからこそ、やる価値がある。正因為困難，才有從事的價值。

## からこそ・から

基本意思都是｢表示原因｣，只是「からこそ」的語氣更強。

「からこそ」＝「から」＋強調。

例:

難しいから、やるがある。因為困難，因此有從事的價值。

難しいからこそ、やる価値がある。正因為困難，才有從事的價值。

# =====からして

## N からして

### 用於表示情況之嚴重

「就連～都～」，從數項事物中舉出一項為例、說明整體情況，例如「就連平假名都不會了（言下之意是根本完全不會日文）」。

例：

ひらがなからして読めない。もちろん漢字も読めない。就連平假名都看不懂了，當然漢字也看不懂。

自転車からして乗れない。もちろんオートバイも(乗れない)。就連自行車都不會騎，當然摩托車也不會。

## からして・も

「も」：僅表示「也～」之意。

「からして」：有舉例説明的語氣，「就連～都～」。「からして」＝「も」＋舉例

例：

言うことも、だ。說出的話也很囂張。

言うことからして、だ。就連說出的話都很囂張。（表示其他方面也很囂張）

## からして・をはじめとして

「以～為始」。

例：

A国は食料からしてしている。Ａ國就連糧食都不夠。

A国はをはじめとして、がしている。Ａ國以糧食為始、各種民生用品都不足。

## 〜からして

**[意味]**

①１つの例を出して、その例が～なのだから、他も～であると言いたい時に使う。

②〜から判断して

マイナスの評価をすることが多い。

**[接続]**

N +　からして

## 例文

・この家は玄関**からして**立派だ。きっと、お金持ちが住んでいるんだろう。

・この本はタイトル**からして**つまらなさそうだ。

・彼は言葉遣い**からして**生意気だ。

・新しい先生は顔つき**からして**怖そうだ。

# =====からすれば・からすると

## にしたら・にとって・から見ると・から見れば・からすると

相同意思的句型。

例：

- 對員工來說，休假多是好的。

社員にしたら、休みは多いはいい。

社員にとって、休みは多い方はいい。

社員から見ると、休みは多い方はいい。

社員から見れば、休みは多い方はいい。

社員からすると、休みは多い方はいい。

# =====からと言って・とは限らない

からとって・とはらない

## N・なAdj だからといって、句子

### 嚴肅給予他人建議時

「雖説如此～但是」，通常會接在前一句的句尾，表達「相反意見、反駁責問」的意思，一般用於表示「對於別人的建議」。

例：

Pass

### 反駁對方

「雖説如此～但是」，通常會接在前一句的句尾，表達「相反意見、反駁責問」的意思，一般用於表示「對於別人的建議」。

例：

警察だからといって、みんなだとはらない。雖說是警察，但是並不是每個人都很勇敢。

## V・いAdj からといって、句子

### 嚴肅給予他人建議時

「雖説如此～但是」，通常會接在前一句的句尾，表達「相反意見、反駁責問」的意思，一般用於表示「對於別人的建議」。

例：

を知らないからといって、言いにはならない。雖說你不懂法律，但是仍然無法當作藉口。

### 反駁對方

「雖説如此～但是」，通常會接在前一句的句尾，表達「相反意見、反駁責問」的意思，一般用於表示「對於別人的建議」。

例：

pass

## からといって・けど

「けど」：「雖然～不過～」。

「からといって」：帶有些許反駁、責備的語氣，「けど」＋ 責備語氣。

例：

寒いけど、学校に行かなければなりません。雖然很冷，但是不去學校不行。

寒いからといって、学校に行かなければなりません。雖說很冷，但是還是必須去學校！（帶有責備語氣）

## 〜からすると / 〜からすれば

**[意味]**

〜の立場で考えると

**[英訳]**

from the standpoint of 〜 / Judging form 〜

**[接続]**

N + からすると

**例文**

・ネイティブの日本人**からすると**、トムさんの日本語はまだまだです。

・ラーメンを食べるときにに音を出す習慣は外国人**からすると**、考えられないことだそうです。

・あの服装**からすると**、彼はおそらくデザイナーでしょう。

・今度のJLPTですが、今の皆さんの実力**からすると**問題なく合格できるでしょう。

・お金の持ちのトムさんを羨む人が多いですが、私**からすると**最低限生活できるお金があれば幸せなので、何とも思いません。

・フィリピンでトイレットペーパーが流せないなんて、日本人**からすると**信じられないことかもしれない。

## からと言って・とは限らない

**[意味]**

たとえ〜という理由があっても

文末には「〜とは限らない」や「〜わけではない」、「〜とはいえない」などの部分否定の表現使われることが多い。

**[英訳]**

just because

**[接続]**

普通形 + からといって

**例文**

・海外に住んだ**からといって**、英語がペラペラになるとは限らない。

・日本語が話せる**からといって**、日本語が教えられるとは限らない。

・１０年以上車を運転している**からといって**、事故を起こさないとは限らない。

・大企業に入社できた**からといって**、幸せになれるとは限らない。

・ N1を持っている**からといって**、上手に話せるとは限らない。

・N1に１回で合格できなかった**からといって**、そんなに落ち込む必要はないよ。私なんて３回目でやっと受かったんだから。

・いつも行列だ**からといって**、美味しいとは限らない。

・話題の映画だ**からといって**、おもしろいとは限らない。

・お金持ちだ**からといって**、幸せだとは限らない。

・日本人だ**からといって**、正しく敬語を使えるとは限らない。

・有名大学を出た**からといって**、必ずしも頭が良いとは言えない。

・若い**からといって**、仕事ができないとは限らない。

・暑い**からといって**、毎日クーラーが効きすぎた部屋の中にいると健康によくないよ。

・野菜が嫌いだ**からといって**、食べないのはよくないよ。

・間違えるのが怖い**からといって**、授業中に何も話さないのはよくないよ。

**関連記事**

〜とは限らない

わけではない / わけじゃない

# =====から見ると・から見れば

からると・かられば

## から見れば・から見ると

也可以將「言う」換成「見る」，表示「從什麼角度、觀點來看的話」。

例：

私のからいうと、これはたり前のことです。從我的立場來說，這是理所當然的事情。

私のから見ると、これは当たり前のことです。從我的立場來看，這是理所當然的事情。

# =====から見て

からて

# =====から見ても

からても

# =====きり～ない

## 〜きり

**[意味]**

"〜してから、そのままずっと"

ある行為が行われてから、その後繰り返されていないことを表す。

**[接続]**

V（た形） + きり

## 例文１

・息子は今日、出かけた**きり**、夜になっても帰ってこないのでとても心配です。

・彼女とは別れた**きり**、一度も会っていない。

・田中さんは５年前にマレーシアへ行った**きり**、そのままマレーシアに定住してしまった。

・ジョンさんは３０分前にトイレに入った**きり**、全然出てきません。

・５年前に海外旅行をした**きり**、一度も海外へ行っていない。

・鈴木さんと昨日、電話した**きり**会っていない。

・昨日の夜ご飯を食べた**きり**、今日は何も食べていない。

・父は病気で寝た**きり**になってしまった。

・大学時代のクラスメイトとは卒業した**きり**会っていない。

## 類似文型

〜まま

〜っぱなし

\*\*\*\*\*

## 文型２：〜きり

**[意味]**

〜だけ

数量詞について「〜だけ」と言いたい時に使う。「これ」「それ」「あれ」にも使うことができる。

**[接続]**

N + きり

## 例文２

・今度、二人**きり**で食事しない？

・明日、国へ帰るので日本での生活もあと一日**きり**だ。

・一度**きり**の人生をどう生きるかは個人の自由だ。

・海外へは一度**きり**しか行ったことがない。

・クリスマスの夜に一人**きり**は寂しいなあ。

# =====くせして

## くせに / くせして

**[意味]**

〜という立場・身分なのに

・逆接を表す「〜のに」と似た表現だが、「〜のに」には不満の気持ちが含まれている。

・「〜くせに」は**相手を侮辱したり、非難する時**にも使われる。

・「くせして」はくだけた会話で使う。

・「本当は嬉しいくせに」のように**相手をからかう時**にも使われる。

・自分のことには使えない。（主語は自分以外）

・マイナスのことに使う。

・人以外には使えない。

**[英訳]**

despite the fact that

**[接続]**

V（辞書形） + くせに

ナAな + くせに

Nの + くせに

## 例文

・あいつ男の**くせに**、よく泣くよなぁ。

・彼女がいる**くせに**、何で他の女と遊ぶんだよ。

・彼は何もしない**くせに**、いつも口だけは達者なんだよな。

・自分では何もできない**くせに**、人の悪口ばかり言うのは良くないよ。

・あいつ、たくさん勉強した**くせに**、いつも「勉強してない」と嘘をついて高得点をとるんだよなぁ。

・斎藤さんは日本人の**くせに**、日本語が変なんだよな。

・彼はお金をたくさん持っている**くせに**、一度だっておごってくれたことがない。

・彼女は１年前からダイエットしていると言っていた**くせに**、何一つ変わってないよ。

・彼は料理ができない**くせに**、私の作る料理にいつも厳しい。

・山下さんは貧しい**くせに**、いつもブランドの物を身につけてお金があるふりをする。

・男の**くせに**泣くなんて、みっともないよ。

・もう嘘はつかないって言った**くせに**。何回目よ！

・のび太の**くせに**生意気だぞ！

## 類似文型

〜のに

# =====げ

## いAdj - い ＋ げ

「(從外表樣子去推測)看起來好像～」，一般用於表示「某個人看起來的樣子」。雖然有時候也會接續「名詞」或「動詞」，不過多數情況都是和「い形容詞」、「な形容詞」連用。

「〜げ」可以簡單解釋為「〜そうなだ」，常用於「形容某人的神情」，可以當作表示「樣態」的「そう」用法來理解，意思上沒有什麼差別。

例：

スズメたちは木で楽しげに歌います。麻雀們看起來很快樂地在樹上歌唱。

## なAdj ＋ げ

「(從外表樣子去推測)看起來好像～」，一般用於表示「某個人看起來的樣子」。雖然有時候也會接續「名詞」或「動詞」，不過多數情況都是和「い形容詞」、「な形容詞」連用。

「〜げ」可以簡單解釋為「〜そうなだ」，常用於「形容某人的神情」，可以當作表示「樣態」的「そう」用法來理解，意思上沒有什麼差別。

例：

彼はげな顔で、みんなに最新の作品を見せた。他表情看起來很得意，向大家展示了最新作品。

## げ・\*そう

例：

* 他看起來意有所指地瞧了一下部長。

彼は、意味ありそうに部長を見た。

彼は、意味ありげ に 部長を見た。

## っぽい・がち・気味・げ

「っぽい」：「感覺好像～、容易～」，表示「具有什麼樣的傾向、情況，「〜みたい」＋主觀。

「がち」：「很容易～」，表示「具有～的傾向」，特別強調「次數方面的頻繁程度」，「よく」＋負面情況。

「気味」：「總覺得～、隱約覺得～」，表示「隱約帶有～的狀態」，常用於形容身體狀態，「少し〜と感じる」＋簡短。

「げ」：「看起來好像～」，表示「某人外表給人的感覺」，相當於表示樣態的「～そう」。

1. 表示人物的個性或特質時，使用「っぽい」

例：

彼はりっぽい人だ。他是很容易生氣的人。

2. 表示重覆次數很多的不良傾向和錯誤情況，使用「がち」

例：

運転は、事故が起こりがちだ。喝酒開車很容易引起事故。

3. 表示身體狀態，隱約覺得不舒服的時候，使用「気味」

例：

ちょっと風邪気味だ。總覺得好像有點感冒。

4. 表示外表給人的感覺，描述「神情」時，使用「げ」

例：

彼は悲しげにんだ。他的微笑看起來很悲傷。

## 〜げ

**[意味]**

〜そうだ / 〜そうな様子だ

**人の気持ちを表す言葉について**、「そのような様子である」と言いたい時に使われる。

目上の人の様子をいう時にはあまり使わない。

**[英訳]**

seems like

**[接続]**

イAい + げ

ナAだ + げ

名詞や動詞に接続することもあるが、使えるものは限定的。

## 例文

・彼の表情は少し、悲し**げ**だった。

・彼女は寂し**げ**に、一人で公園のベンチで座っていた。

・彼は得意**げ**な顔で、みんなにテストの結果を見せた。

・トムさんは国のニュースを見て、少し不安**げ**だった。

・彼はいつも自信なさ**げ**に答える。

・怪し**げ**な人が家の回りをウロウロしている。

・彼は何か言いた**げ**な様子だったが、何も言わずに部屋を出て行った。

・向こうでみんなが楽し**げ**に、何か話している。

・もう、こんな事で腹を立てるなんて、大人**げ**ないよ。

・会議のあと、彼はいかにも不満**ありげ**な表情を浮かべた。

## 「〜げ」と「〜そうだ」の違い

「〜そうだ」が人の気持ちを表す言葉に接続する場合は、置き換えて使うことができるが、そうでない場合はできない。

誤用例

⭕️ そのケーキおいし**そう**ですね。

❌ そのケーキおいし**げ**ですね。

## 類似文型

〜そうです（様態）

# =====ことから

# =====ことだから

## 〜ことだから

**[意味]**

〜なのだからきっと

性格やいつもの行動から判断して〜だと述べる表現。

後件は推量や判断が来る。

**[接続]**

Nの +ことだから

**例文**

・トムさん**のことだから**、余裕でN1にも合格するでしょう。

・あれ、ジョンさんがいませんね。彼**のことだから**遅刻はないと思うんですが、何かあったのかな。

・毎朝早起きのおばあちゃん**のことだから**、明日も５時には起きていることでしょう。

・人付き合いがあまりよくない彼**のことだから**、飲み会に誘っても断られると思うよ。

・忙しい彼**のことだから**、今夜の飲み会もきっと参加できないでしょう。

・おしゃべり好きな部長**のことだから**、少なくともあと３０分は話し続けるだろう。

・教えるのが上手な田中先生**のことだから**、きっとこの難しい文型もわかりやすく説明してくれるだろう。

・甘いものが大好きなジェシカさん**のことだから**、これをお土産に持って行ったら、きっと喜んでくれるだろう。

・一度も遅刻したことがない彼**のことだから**、ギリギリ間に合うと思いますよ。

A：キムさん遅いね。

B：まぁ、彼**のことだから**３０分は遅刻すると思うよ。

A：田中さん、他の学校へ転校するんだって。新しい学校でもうまくやっていけるかな。

B：普段から、明るい田中さん**のことだから**、すぐに新しい友達もできるでしょう。

# =====ことに・ことには

## 常體語句 + ことにする

### 表示自己決定的事情

｢我決定要~｣，主詞一般會是｢第一人稱我｣，後方經常使用過去式｢した｣ = ~を決める + 口語簡短。

例：

タバコを吸わないことにした。我決定不再抽菸了

## 常體語句 + ことにしている

### 表示｢現在自己刻意維持的習慣｣

｢都會~｣，使用進行式，同樣帶有｢自己決定的~｣語氣。

例：

することにしている。我每天都會運動1小時。

## 過去式常體語句 + ことにする

### ｢就當作~｣

一般會有上對下的語氣。

例：

聞く 聞かなかった

今の話、聞かなかったことにする。剛才的話，我就當作沒聽到(，但是下次給我小心點)。

## ことになる

### 表示已經規劃好的事情

「已經確定～」。

例：

彼は仕事で東京に行くことになった。他已經確定要去東京工作了。

## ことに なる・する

ことにする：表示自己決定的事情

ことになる：表示自己無法決定的事情，帶有消極的感覺，常用以表示別人的決定、或是不可抗力的結果

例：

東京に行くことにする。我決定要去東京。(可能是放假要去玩)

東京に行くことになる。我變成要去東京了。(可能是公司派你去出差，不得不去)

のは、日本に行くことにした。下周的三連休，我決定要去日本。(去玩)

来週の三連休は、日本に行くことになった。下周的三連休，我變成要去日本了。(可能是公司的命令去出差)

**有時候，明明是自己決定的事情，但是為了不要讓語氣太過武斷，因此會使用｢~ことになる｣來表示。也常用在店家公告上，表示委婉語氣，避免太直接讓客人不爽。**

例：

、することにした。下個月，我自己決定要結婚了。(語氣太直接)

来月、結婚することになった。下個月，我要結婚了。(語氣委婉)

より、げすることになりました。12月1日開始，會調漲價格。

## 常體語句 + ことになるでしょう

### 表示對於未來事情的推測

例：

の日曜日は、部長とゴルフに行くことになる。這個周日，我變成要跟部長去打高爾夫。(不太甘願)

今週の日曜日は、部長とゴルフに行くことになるでしょう。這個周日，我應該會變成要跟部長去打高爾夫吧。(不太甘願的推測)

## 常體語句 + ことになっている

### 表示規則、規範

和個人意志無關，每個人都要遵守。

例：

では、タバコをってはいけないことになっている。在室內規定不能吸菸。

## V常体・ない形 ことになっている

### 敘述某項規則或規定時

「規定要～」。

例：

この部屋にはがってはいけないことになっている。這間房間，規定除了相關人士以外一律不准進入。

ここではということになっている。這裡規定不准吸菸。

## ことになっている・だ

「だ」：單純肯定之意

「ことになっている」：含有「照規定來説～」的意思

例：

６０点以上がだ。六十分以上算合格。

６０点以上が合格ということになっている。規定六十分以上才算合格。

## 〜ことになると / 〜こととなると

**[意味]**

～の話題になると / ～の話になると

〜の話題について話すと、ある人の態度が急に変わることを表す表現

**[英訳]**

when it comes to

**[接続]**

N + のことになると

V（辞）+ことになると

**例文**

・田中さんはアクション映画**のこととなると**、話が止まらなくなる。

・部長はいつも怖いが愛猫**のことになると**、優しくなる。

・父は食事のマナー**のことになると**、とてもうるさいです。

・お金**のことになると**、いつも妻とけんかしてしまいます。

## 〜ことに（は）

**[意味]**

とても〜で

①話し手が感じたことを強調して言う時に使う。

②この文型と一緒に使われる言葉は限定される。

③**後ろに意志を表す文はこない。**現実のことや終わったことなどが来る。

**[よく一緒に使われる言葉]**

・驚いた

・悲しい

・おもしろい

・残念な

・悔しい

・困った

・嬉しい

・ありがたい

**[接続]**

V（タ形）＋ことに

イAい + ことに

ナAな ＋ ことに

## 例文

・悔しい**ことに**、１点差で試合に負けてしまった。

・嬉しい**ことに**、来年から夢だったアメリカで働けることになった。

・ラッキーな**ことに**、旅行中は一度も雨が降らなかった。

・残念な**ことに**、クラスでトムさんだけが、試験に落ちてしまった。

・困った**ことに**、高速道路を走っているときに車が故障して動かなくなってしまった。

・ワンさんは日本語の勉強を初めて、まだ１年なのに、驚いた**ことに**、JLPT N1に合格してしまった。

・悲しい**ことに**、大切に育てていたペットが事故で死んでしまった。

# =====ことなく

## 〜ことなく

**[意味]**

〜ないで

硬い表現なので、日常的なことに使うと違和感のある文になる場合がある。

（例）私はコーヒーを飲むとき、砂糖を入れることなく飲みます。

**[英訳]**

without

**[接続]**

V（辞書形）+ことなく

## 例文

・プロジェクトの進捗が遅れているので、休日も休む**ことなく**働いている。

・同僚は同期にも相談する**ことなく**会社を辞めてしまった。

・ロウソクの火は消える**ことなく**、朝までついていた。

・納期が近いので、土日も休む**ことなく**働いています。

・彼は最後まであきらめる**ことなく**、頑張った。

・夫は私に相談する**ことなく**、勝手に保険の契約をした。

・この時計は１０年止まる**ことなく**、動き続けている。

・他の会社から今の給料より高い金額でオファーが来たので、迷う**ことなく**会社を辞めた。

## 類似文型

〜ぬきにして / 〜ぬきで

〜なしに / 〜なしで

# =====こともなく

# =====ざるをえない

## 〜ざるを得ない

**[意味]**

～しなければならない / どうしても〜する必要がある。

そのことはしたくないが、避けられない状況でどうしてもする必要があるということを表す。

**[接続]**

V（ナイ形） + ざるを得ない

※「する」、「来る」は例外で「せざるを得ない」、「来ざるを得ない」となる。

**例文**

・他に代わりの先生がいないので、今日は私が教え**ざるを得ない**。

・エコノミークラスを予約したが、どこも空席がないので、ビジネスクラスを予約せ**ざるを得ない**。

・明日のテストの成績が悪いと、留年が決定するので、今日は徹夜してでも勉強せ**ざるを得ない**。

・足が痛く、歩ける状況ではないので、病院へ行か**ざるを得ない**。

・急な出張が入ったため、今夜の新人歓迎会は断ら**ざるを得ない。**

・大学へ進学したいが、家が貧しく学費を払える状況でもないので、諦め**ざるを得ない**。

・今日は休みだが、システムトラブルでお客様の業務ができない状況なので、出社せ**ざるを得ない**。

・彼は性格はとても悪いが、仕事はすごく、お客様からの評価も高いので、彼の実力を認め**ざるを得ない**。

・他に誰もやる人がいないのであれば、私がやら**ざるを得ない**。

・この結果は、正直失敗だと言わ**ざるを得ない**。

・台風が迫っているので、コンサートを中止にせ**ざるを得ない**。

# =====次第・次第だ・次第で・次第では・次第です

## Vます形 - ます + 次第

### 「一～立刻～」

表示前項動作做完之後、立刻進行後項的動作。由於較為尊敬，因此使用時機有限，一般常用在和上司、長輩報告事情的時候。所有相似用法的差別，不過就是「意思」或「使用時機」不同而已。

例：

雨がやみ、出発しましょう。雨一停就出發吧。

駅にき、電話します。一到車站就會打電話給您。

空港に着き、電話します。一到機場後，會立刻打電話。（用在和上司報告時；着く(到達)→着きます）

## 次第・すぐ

「すぐ」：單純「馬上、立刻」的意思。

「次第」：意思等同「〜たら、すぐ」，但是和「すぐ」比起來禮貌很多。一般會用在和長輩、客戸或上司説話，或是工作場合的時候。文法的接續方式與すぐ不同。

例：

空港にいたら、すぐ電話します。到了機場後，會馬上打電話。

空港に着き次第、電話します。一到機場後，會立刻打電話。（用在和上司報告時；着く(到達)→着きます）

## すぐ・ただちに・次第・たとたん

「すぐ」：「立刻～、馬上～」。

「ただちに」：「即刻～」,「すぐ」＋文章語。

「」：「一～立刻～」,「～たら、すぐ～」＋禮貌。

「たとたん」：「才～就立刻～」「～たら、すぐ～」＋不理想情況。

## 次第

**[意味]**

〜したらすぐに / 〜が終わったらすぐに

**[英訳]**

as soon as

**[接続]**

Vます + 次第

**例文**

・定員になり**次第**、受付を終了いたします。

・スケジュールが決まり**次第**、ご連絡いたします。

・信号が変わり**次第**、発車いたします。

・会議が終わり**次第**、すぐに向かいます。

・落とし物が見つかり**次第**、ご連絡いたします。

・状況が確認でき**次第**、お知らせいたします。

・準備が整い**次第**、向かいます。

・新しい情報が入り**次第**、番組内ででお伝えします。

・わかり**次第**、すぐにご連絡いたします。

・さぁ、みんな準備して。天候が回復し**次第**、出発するわよ。

----------------------------------------------------------------------------------------------------

## 文型１：〜次第だ / 〜次第で

**[意味]**

〜によって決まる

**[英訳]**

depends on

**[接続]**

N + 次第だ / 次第で

**[JLPT レベル]**

N2

**例文１**

・JLPTに受かるかどうかは、君たちの努力**次第だ**。

・日曜のイベントに参加するかどうかは天気**次第かなぁ**。

・アメリカでは身を守るために銃の所持を許可されているが、使い方**次第では**人を殺すための道具にもなる。

・日本語は言葉の使い方**次第で**、相手を怒らせてしまうこともあるので難しいです。

・人気アーティストのチケットを応募したけど、当選するかどうかは運**次第だ**。

・幸せになれるかどうかはあなたの行動**次第じゃないの**？

・奨学金を受けられるかどうかはあなたの成績**次第だ**。

・世の中はお金**次第で**、たいていのことはどうにでもない。

・家賃**次第で**、このアパートにするかどうか決める。

・コンサートを延期するかどうかは、状況**次第だ**。

## 文型２：〜次第だ

**[意味]**

〜わけだ / 〜という事情だ

**[接続]**

V（普通形）+ 次第だ

イA（普通形）+ 次第だ

ナAである + 次第だ

Nである + 次第だ

**[JLPT レベル]**

N2

**例文２**

・御社の理念に共感し、応募した**次第です**。

・システムトラブルが起こったと聞いて、急いで戻ってきた**次第です**。

・ぜひ山下様の力を貸していただきたく、本日参った**次第です**。

・詳しい内容につきましては、後ほどご説明する**次第です**。

# =====状

# =====状は

は

# =====状では

では

# =====状の

の

# =====状も

も

# =====末

# =====末に

に

## 〜末に

**[意味]**

色々〜したけど、最終的に。

末にの「に」は省略可能。

**[接続]**

V（タ形） + 末に

Nの + 末に　※Nはする動詞のN

**例文**

・色々悩んだ**末**、もうしばらくこの会社で頑張ってみることにしました。

・色々と考えた**末**、大学を卒業したら国へ帰ることにした。

・二年浪人した**末に**、やっと医学部に合格できた。

・試合は巨人と阪神の激しい戦いの**末**、巨人がサヨナラホームランで勝利した。

・さんざん検討した**末に**出した結論ですので、後悔はありません。

・妻とはしっかりと話し合った**末に**、離婚するなった。

・試行錯誤の**末に**、完成した製品がこちらです。

・警察は５時間に及ぶ説得の**末**、何とか銀行に立て篭もる男性を捕まえることができた。

・私は何度も転職を繰り返した**末**、今は自分の会社を作って働いています。

**類似文型**

〜結果

〜あげく

## 「〜あげく」と「〜末に」の違い

「〜あげく」は悪い結果に対してのみ使うことができのに対して、「〜末に」は結果の良し悪しに関係なく使うことができる。

例文

⭕️ 二年浪人した**末に**、やっと医学部に合格できた。

❌ 二年浪人した**あげく**、やっと医学部に合格できた。

# =====末の

の

# =====ずにはいられない

## Vない型 + ずに + いられない

心情、情緒上無法不去做某件事。

例：

笑わずにいられない。無法忍住不笑。

## 〜ずにはいられない / 〜ないではいられない

**[意味]**

どうしても〜しないでいることはできない。/ どうしても〜してしまう。

身体的に我慢できない場合や、ものごとの様子や事情を見て、話し手の心の中で「〜したい」とう気持ちが起こり、意志の力で抑えられない時に使う。

**[英訳]**

These expression indicate that a certain feeling could not be contained, or that a feeling naturally resulted from a certain condition.

**[接続]**

Vない + ずにはいられない（\*しない→せずにはいられない）

**例文**

・この店のカレーはとても辛い。ちょっと食べたら、水を飲ま**ずにはいられない。**

・この映画を見ると、誰でも感動せ**ずにはいられない**だろう。

・さっき蚊に刺されたところが痒くて、かか**ずにはいられない**。

・友達がいじめられているところを見たので、何か言わ**ずにはいられなかった**。

・あまりに暑くて、ジャケットを脱が**ずにはいられなかった**。

・彼の困った顔がおかしくて、笑わ**ずにはいられなかった**。

・たばこをやめたいんですが、見ると、吸わ**ずにはいられないんです**。

・おもしろそうなアニメを見つけると、見**ずにはいられない**んです。

・私はわからないことがあると、辞書やインターネットですぐに調べ**ずにはいられない**性格だ。

・ストレスがたまっていて、もう酒を飲ま**ずにはいられない**。。

# =====そうにない・そうもない

## 〜そうにない / 〜そうもない

**[意味]**

できる可能性が低いことを表す。

話し手が状況から判断して言う表現。

**[接続]**

V (ます形)ます + そうにない

V (可能形)られる + そうにない

**例文**

・先生、明日までに宿題ができ**そうにないんですが**、もう少し待っていただけませんか。

・店長、大雨の影響で出勤でき**そうにないんですが**、どうすれば良いでしょうか。

・すみません、今日中に終わり**そうにないんですが**、明日でもよろしいでしょうか。

・あ、もしもし。仕事がまだ終わり**そうにないので**、先にご飯食べておいて。

・部長は１時間以上も話しているが、まだまだ終わり**そうもない**。

・風邪を引いてしまったので、今夜の飲み会には参加でき**そうもない**。

# =====だけあって

## N・Adj・V だけあって

「真不愧是～」，一般用來稱讚對方，例如「真不愧是音樂系畢業，鋼琴彈得真好！」等等表現用法。

例：

専門家だけあって、彼はそのにしい。真不愧是專家，他對於那個領域很了解。

さすがのレストランだけあって、料理もサービスもすばらしかった。真不愧是大家都說好的餐廳，料理和服務都很棒。

## だけのことはある・だけあって

「真不愧是～」。兩者意思基本相同，只有一個地方不同：在句子中的位置，「だけあって」會在句中，「だけのことはある」則會在句尾。

句型：

名詞・形容詞・動詞 だけあって

句子、名詞・形容詞・動詞 だけのことはある。

例：

このメロンはかっただけあって、おいしいです。真不愧是價格高昂的哈密瓜，真好吃。

このメロンはおいしい。かっただけのことはある。這個哈密瓜真好吃，真不愧是價格高昂的哈密瓜。

彼はに選ばれるだけあって、がうまい。他真不愧是被選為主角的人，演技真的很棒。

彼は本当にがうまい。にばれるだけのことはある。他的演技真的很棒，真不愧是被選為主角的人。

## さすが・やはり だけことはある・だけあって

經常會和｢さすが・やはり｣連用，具有加強語氣的功能。

例：

がだ。さすがプロだけのことはある。作品十分完美，真不愧是專家。

さすがプロだけあって、がだ。真不愧是專家，作品十分完美。

さすがプロのだけあって、中国語も英語も日本語もめちゃうまい。真不愧是專業口譯，中文英文日文都很流利!

この小説面白い！やはりしただけことはある。這部小說很有趣!真不愧是得獎作品。

## だけ・のに

だけ不可接負面語氣，負面語氣要改用｢のに(明明~卻~)｣來表示。

例：

○ このレストランは値段が高いのに、あまりうまくない。明明是高價位的餐廳，但是卻不太好吃。

X このレストランは値段が高いだけあって、あまりうまくない。

## 〜だけあって / 〜だけのことはあって

**[意味]**

〜ので、当然・・・だ。

① 後ろには評価する言葉が来る。

② 未来文、意向文、命令文、推量文では使えない。

③ **感心したり、褒めたりする時に使われる傾向にある。**

**[接続]**

V（普通形） + だけあって

イA（普通形） + だけあって

ナA（普通形） + だけあって

N + だけあって

**例文**

・山下さんは５年アメリカに住んでいた**だけあって**、とても英語が上手だ。

・木村さんは３年間、マレーシアに住んでいた**だけあって**、かなりマレーシアに詳しい。

・この場所は有名な**だけあって**、たくさんの観光客が人がいる。

・田中先生は日本語の先生**だけあって**、漢字に詳しい。

・このホテルは５つ星ホテル**だけあって**、サービスが素晴らしい。

・たくさん練習した**だけあって**、ジョンさんのスピーチはとても素晴らしかった。

・山下さんは世界５周した**だけあって**、海外の文化や地理にとても詳しい。

・料理教室に通っている**だけあって**、彼女の作る料理はとても美味しい。

・彼はアナウンサー志望**だけあって**、話すのが上手だ。

・このアパートは駅に近い**だけあって**、やっぱり家賃も高い。

・鈴木さんは東京大学出身**だけあって**、頭が切れるね。

・石田さんはワインが好きな**だけあって**、ワインについてよく知っている。

**類似文型**

〜だけに

## 「〜だけあって」と「〜だけに」の違い

①「〜だけに」はマイナスの評価の場合も使えるが、「〜だけあって」は使いにくい。

②「〜だけに」は期待に反した結果にも使えるが、「〜だけあって」は使いにくい。

例文比較

⭕️落ちるとは思っていなかった**だけに** 、結果を見たときはショックを受けた。

❓落ちるとは思っていなかった**だけあって**、結果を見たときはショックを受けた。

# =====だけでなく

## N・V・いAdj だけでなく

「不只～，而是還有～」，用於舉出事例進行解説。在普通句子時，可以使用「だけではない」，但是如果用於接續句子和句子，那麼就要將「は」去掉，說成「だけでなく」的形式，才會顯得自然。

例：

むことはだけでなく、の病気にもなる。仔細咀嚼不只可以促進消化，也可以預防身心疾病。

彼は一日中遊んでいただけでなく、夜になっても家に帰らなかった。他不只玩了一天，到了晚上還是沒回家。

安いだけでなく、ここの定食は量も多いし、おいしいよ！不只是便宜，這裡的定食份量很多、也很好吃！

自転車だけでなく、バイクも買ってしまった。不只自行車，連機車都買了。

試験は日本語だけではない。考試科目不只是日文。

日本語だけでなく、英語もだ。不只是日文，英文也是考試科目。

## なAdjさ だけでなく

「不只～，而是還有～」，用於舉出事例進行解説。在普通句子時，可以使用「だけではない」，但是如果用於接續句子和句子，那麼就要將「は」去掉，說成「だけでなく」的形式，才會顯得自然。

例：

この図書館は静かさだけでなく、空間も広いし、勉強に最適な場所です。這間圖書館不只是安靜、而且空間寬廣，是適合讀書的場所。

## だけでなく・のみならず

「不只～，而是還有～」。「のみならず」＝「だけでなく」＋文章用語

例：

気温が高いだけでなく、も高いのでますます暑く感じます。不只氣溫高、連濕度都很高，所以感覺愈來愈熱。

気温が高いのみならず、湿度も高いのでますます暑く感じます。不只氣溫高、連濕度都很高，所以感覺愈來愈熱。（文章感覺）

## だけ・ばかり でなく

「不只是」，ばかりでなく = だけでなく + 偏向文章用語。用在句子中間時，多使用｢だけでなく・ばかりでなく｣形式；用在句尾時，則多會說成｢～だけではない・～ばかりではない｣。「ばかりでなく」：「ばかり」＋否定，相當於中文的「不只是～」。

「だけでなく」：「不只是～」（較口語。）

「ばかりでなく」：「不全是～、不只是～」（比較生硬一點點，口語中沒那麼常用。）

例：

新聞ばかりではない。不只是報紙。

新聞ばかりでなく、たまには小説も読んでみてくださいね。不只是報紙，你偶爾也讀看看小說吧。

## だけでなく・ばかりでなく・のみならず

だけでなく：最口語

ばかりでなく：偏文章用法

のみならず：最文言，只會出現在文章中

例：

* 周小姐不只是日文，連英文和西班牙文都會講：

さんは日本語だけでなく、英語もスペイン語もせる。(最為口語)

さんは日本語ばかりでなく、英語もスペイン語もせる。(偏向文章用法)

さんは日本語のみならず、英語もスペイン語もせる。(只會在文章出現)

## に加えて・だけでなく

に加えて：「除了～還有～」。

だけでなく：「不只有～還有～」。

例：

彼女はきれいなのに加えて、性格もいい。她除了漂亮之外，個性也很好。

（な形容詞　なのにえて）

彼女はきれいだけでなく、もいい。她不只是漂亮，個性也很好。

# =====だけに

## だけに・にしか

遇到｢に｣的時候，會使用｢助詞 + しか｣和｢だけ+ 助詞｣的方式，助詞位置不同。

例：

* 只跟你說。

あなただけに話す。

あなたにしか話さない。

* 電腦只借給好朋友

パソコンは、親友だけに貸す。

パソコンは、親友にしか貸さない。

## 〜だけに

**[意味]**

〜ので、もっと・・・だ。 / 〜ので、なおさら・・・だ。

**[接続]**

V（普通形） + だけに

イA（普通形） + だけに

ナAな/である/ だった + だけに

N（である）/ だった + だけに

**例文**

・GWな**だけに**、いつも以上に道が混んでいる。

・新しい携帯電話が盗まれてしまいました。昨日買ったばかりな**だけに**、本当にショックだ。

・初めての海外旅行な**だけに**、かなり心配だ。

・彼は帰国子女な**だけに**、英語がペラペラだ。

・彼らは若い**だけに**、オールをしても元気だ。

・このホテルは５つ星ホテルな**だけに**、サービスが充実している。

・山下さんは日本語を20年教えている**だけに**、教え方がとても上手だ。

・彼はアナウンサーな**だけに**、話し方がとても上手で聞きやすい。

・彼は野球選手な**だけに** 、体格がいい。

・早く試験の準備をした**だけに** 、いい点が取れた。

**類似文型**

〜だけあって / 〜だけのことはあって

# =====だけある

# =====だけのことはある

## V常體・Adj・N + だけのことはある

｢真不愧是~｣，後面一般會出現表示讚美或稱讚的語句。為慣用法，一般不使用過去式或否定型。不會有時態上的變化，不會說成｢だけのことはあった｣，也不會有否定型而說成｢だけのことはない｣。

例：

この、ミシュランみっつだけのことはある。非常に美味しい。這間店真不愧是米其林三星，非常好吃。

## だけのことはある・さすが

｢だけのことはある｣= ｢さすが｣+ 加強語氣。

例：

* 味道太棒了，真不愧是創業300年的老店。

味が最高だ！さすがのだ。

味が最高だ！のだけのことはある。

## だけのことはある・だけあって

「真不愧是～」。兩者意思基本相同，只有一個地方不同：在句子中的位置，「だけあって」會在句中，「だけのことはある」則會在句尾。

句型：

名詞・形容詞・動詞 だけあって

句子、名詞・形容詞・動詞 だけのことはある。

例：

このメロンはかっただけあって、おいしいです。真不愧是價格高昂的哈密瓜，真好吃。

このメロンはおいしい。かっただけのことはある。這個哈密瓜真好吃，真不愧是價格高昂的哈密瓜。

彼はに選ばれるだけあって、がうまい。他真不愧是被選為主角的人，演技真的很棒。

彼は本当にがうまい。にばれるだけのことはある。他的演技真的很棒，真不愧是被選為主角的人。

## さすが・やはり だけことはある・だけあって

經常會和｢さすが・やはり｣連用，具有加強語氣的功能。

例：

がだ。さすがプロだけのことはある。作品十分完美，真不愧是專家。

さすがプロだけあって、がだ。真不愧是專家，作品十分完美。

さすがプロのだけあって、中国語も英語も日本語もめちゃうまい。真不愧是專業口譯，中文英文日文都很流利!

この小説面白い！やはりしただけことはある。這部小說很有趣!真不愧是得獎作品。

# =====だけましだ

## 〜だけまし

**[意味]**

良いとは言えないが、他の状況よりかまだいい

**[接続]**

V（普通形）+ だけまし

イA（普通形）+ だけまし

ナA（普通形）+ だけまし

Nである + だけまし

**例文**

・車とぶつかって私の自転車が壊れてしまったが、怪我がなかった**だけましだ**。

・このアパートは小さくてあまり綺麗じゃないけど、会社から近い**だけましだ**。

・ガンの手術で貯金のほとんどが無くなってしまったが、命がある**だけましだ**。

・毎日毎日残業で大変だが、残業代が全て出る**だけましだ**。

・嫁の料理はあまり美味しくないが、料理してくれる**だけましだ**。キムさんの奥さんは料理をしてくれないらしい。

# =====たところが

# =====っこない

## 〜っこない

**[意味]**

絶対に～ない / 〜はずがない

強い否定の表現で、話し言葉。

親しい間柄の人に対して使う。

**[英訳]**

there is no chance / no way

**[接続]**

V（ます形）-ます + っこない

「見ます」、「います」、「寝ます」など「ます」の前が１文字しかない動詞には使えない。

**例文**

・今日は雨が降ってるし、風が強いから野球なんてでき**っこない**。

・毎日、漢字を１００個ノートに書くなんて、でき**っこないよ**。

・毎日、８時間勉強なんてでき**っこないよ**。

・明日までに漢字を１００個なんて、覚えられ**っこないよ**。

・あんな高いところ、届き**っこないよ**。

・彼はまだ日本語の勉強を始めて、１年未満だし、JLPT N1に受かり**っこないよ**。

・お前がアイドルなんかになれ**っこないよ**。

・田中さんに聞いても無駄無駄。彼はいつも授業サボってるし、わかり**っこないよ**。

・宝くじなんか買ってもどうせ当たり**っこないし**、お金の無駄だよ。

・あー寝坊しちゃった！もうどんなに急いでも間に合い**っこない**。

・トムは嘘つきだし、彼に聞いても本当のことなんか言い**っこないよ**。

# =====つつ・つつも

「儘管；雖然；一邊…一邊….」。

## 文型１：〜つつ（逆接）

**[意味]**

けれども

**[英訳]**

even though

**[接続]**

V（ます形）-ます + つつ

**[JLPT レベル]**

N2

**[備考]**

「〜つつも」という言い方もある。

**例文１**

・健康に良くないとは知り**つつ**、タバコがやめられない。

・早く次の教案を作らなければと思い**つつ**、ドラマが面白くて作れない。

・良くないこととは思い**つつ**、インターネットで見つけた文章をコピーしてレポートを提出してしまった。

・ダイエットしようと思い**つつ**、甘いものを見るとつい食べてしまう。

・半分あきらめ**つつも**、当日ギリギリまで勉強した。

・彼女に騙されてると知り**つつも**、またお金を貸してしまった。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

## 文型２：〜つつ（同時進行）

**[意味]**

〜ながら

**[英訳]**

while

**[接続]**

V（ます形）-ます + つつ

**[JLPT レベル]**

N2

**例文２**

・彼女との写真をめ**つつ**、これまで二人で行った場所やごした時間をかしんだ。

・カレンダーを眺め**つつ**、次の旅行の計画を立てます。

・京都にある「の」を歩き**つつ**、今後の人生について考えてみる。

・私は大学に通い**つつ**、病気の母に代わり弟の面倒も見ている。

・家族の無事を祈り**つつ**、国へ戻った。

・今後の方針について、部署のメンバーと話し合い**つつ**検討した。

**類似文型**

AながらB

# =====つつある

「儘管；雖然；一邊…一邊….」。

## 〜つつある

**[意味]**

だんだん〜ている。

書き言葉で使われる。動作や作用がある方向に変化していることを表す。

**[英訳]**

Used in written language. Indicates a movement or an operation is changing towards a certain direction.

**[接続]**

V（ます形）-ます +つつある

# =====てかなわない

「…得受不了；…死了」。

# =====でかなわない

「…得受不了；…死了」。

# =====てこそ

# =====て仕方がない

てがない

# =====で仕方がない

でがない

# =====てしょうがない

# =====でしょうがない

# =====てしようがない

# =====でしようがない

# =====てとうぜんだ

# =====てあたりまえだ

# =====ていられない・てはいられない・てられない

## Vて形・Nで＋いられる

「不能再…；哪還能…」。意思是表示心情、情緒上能夠做某件事。「いられる」是「居る」的可能形，這邊的「居る」是第二類動詞，所以變成可能形的方式是去掉字尾的「る」，再加上「られる」。和以前學的基本句型「ことができる」的差異在於，「ことができる」是身體能力上能做到某件事，而「て形＋いられる」則是心情、情緒上能做到某件事。另外在口語中可省略い變成「動詞て形＋られる」。

例：

よく平常心でいられるね。真虧你能保持平常心呢。

本当のあたしでいられるところに。能讓真正的自我存在的地方。

死ぬまで流浪人でいられるでござるよ、この仲間がいれば。到死為止我都會是浪人的，只要有這些同伴在。

## Vて形 + いられない

表示心情、情緒上做不到某件事。日文中另外有一個慣用語「待ち遠しい」，來表示迫不及待的意思。

例：

彼女とのデートが楽しみで、待っていられない。和女朋友的約會已經迫不及待了。(也可說：「彼女とのデートが待ち遠しい」。)

見てられない。看不下去了。(口語中い可以省略，也就是說變成「てられない」。)

## 〜ずにはいられない / 〜ないではいられない

**[意味]**

このままの状態を維持し続けることはできない

時間的に、あるいは精神的に余裕がない状態にあり、そうすることができないと言いたい時に使う。

・カジュアルな言い方は「〜でちゃいられない」

・話す時は「〜ていられない」のように「は」を省略したり、「〜てられない」のように「は」と「い」を省略して使うことが多い。

**[接続]**

V（テ形）+ はいられない

**例文**

・もういい年だし、いつまでも親に頼っ**てはいられない**。

・これ以上ぐずぐずし**てはいられない**。

・もう２０経ってるのにまだ来ない。もうこれ以上待っ**てられないよ**。

・給料は安いし、お金が無いからは言っ**てられない**。

・あと半年で試験だから、のんびりし**てはいられない**。

・納期までもう時間が無いから、休ん**ではいられない**。

・もうすぐ試験だから遊ん**でちゃいられない**。勉強に集中しなきゃ。

・危なすぎて、見**てられないよ**。私が切るから包丁貸して。

・友達が虐められている姿を見て、僕は黙っ**てはいられなかった**。

・森林の火災で動物たちが苦しむ姿を見**てはいられなかった**。

# =====てらんない

「不能再…；哪還能…」。

# =====てばかりはいられない

「不能一直…；不能老是…」。

# =====てばかりもいられない

「不能一直…；不能老是…」。

# =====てはならない

「不能…；不要…」。

## 〜てならない

**[意味]**

"気持ちがえられないほど〜だ / ひどく〜だ"

**感情や感覚を表す言葉と接続することが多い。**

**[英訳]**

cannot help

**[接続]**

V（て形）+ ならない

イAくて + ならない

ナAで + ならない

**例文**

・息子は大したスキルもないのに、フリーランスとして生きていくと言っているので、私は心配**でなりません**。

・自分は悪いことをしてないのに、謝らなければいけないなんて、不思議**でなりません**。

・試験の結果が気になっ**てならない**。

・若い世代が将来ちゃんと年金をもらえるのか、気になっ**てならない**。

・彼、まだ若いのに癌だなんて、残念**でなりません**。

・プレゼンの時は緊張で足が震え**てならなかった**。

**類似文型**

〜てしかたがない / 〜でしょうがない

～てたまらない

〜てやまない

# =====てまで・までして

## 〜てまで / 〜までして

**[意味]**

〜のような極端な程度まで

程度が大きく、驚きを表す。

**[接続]**

V（テ形） + まで

N + までして

**例文**

・私は３時間並ん**でまで**、ジェットコースターに乗りたいと思いません。

・私は家族や恋人を犠牲にし**てまで**、会社のために働きたいとは思っていません。

・せっかく徹夜し**てまで**勉強したのに、結果はだった。

・株のために借金**までする**なんて、本当にバカだね。

・合格のためなら、カンニング**までする**なんて信じられない。

・嫌な思いをし**てまで**、友達と付き合う必要はないよ。

# =====と言ったら

## 〜といったら

**[意味]**

① 〜は

驚きや、感動した気持ちの程度を話題にするときに使う。

② 〜について話すと

N1といったらN2：N1と聞いたり、見たりすると、すぐにN2を連想する。

**[接続]**

N + といったら

**例文**

**1. 〜は**

・富士山の頂上から見た日の出の美しさ**といったら**、今でも忘れられません。

・このお店のハンバーグの美味しさ**といったら**、言葉では表現できません。

・日本の朝の電車**といったら**、人が多すぎて動けないほどだ。

・私の国の交通渋滞**といったら**、日本とは比べものにならないほどです。

・日本のコンビニ**といったら**、トイレもあるし、ATMもあるし、本当に便利だ。

**2. 〜について話すと**

・日本の夏**といったら**、やっぱり花火大会だよね。

・日本の春**といったら**、やっぱり桜だよね。

・日本のスポーツ**といったら**、相撲や剣道が思い浮かぶ。

**類似文型**

「〜について話すと」の意味で使う場合は「〜といえば」で置き換え可能。

〜といえば

〜ときたら

# =====というと・といえば

## というと・といえば

「說到～的話」，一般常用在開啟話題或閒聊的時候，例如「說到東京的話，就會想到東京鐵塔」、「說到台灣的話，就會想到夜市」等等語句。

「というと・といえば」：「という」＋假設，相當於中文的「説到～的話」意思。

例：

新聞というと、最近問題はあまりないね。說到新聞報導，最近好像沒什麼經濟上的問題呢。

### 用於開啓話題、延伸説明

例：

田中さんというと、あの英語の先生ですか。說到田中先生的話，是指那個英文老師嗎？

## というと・といえば・といったら

這三項用法其實都一樣，可以互相通用，大致上不會有意思的差別。

「というと」：表示假設的助詞「と」

「といえば」：表示假設的「動詞ば型」(可能型)

「といったら」：表示假設的用法「たら」(たら是「動詞た型 + なら」的省略：前面已經發生過的事情，而給予後面的建議與意見。)

例：

警察官というと、こわい人を想像するだろう。說到警察，大概會想像成很可怕的人吧。

警察官といえば、こわい人を想像するだろう。說到警察，大概會想像成很可怕的人吧。

警察官といったら、こわい人を想像するだろう。說到警察，大概會想像成很可怕的人吧。

# =====っていうと

# =====というものだ

## 常體語句 + というものだ

｢稱作~的東西；那就是所謂的~；這就是～｣，多用來表達個人主觀的判斷、評論、想法和看法，不一定正確，不過就是個人主觀的意見。有時會帶有指責語氣。

由於「というものだ」給人有「個人主觀意見」的語氣，因此一般不用來表示「客觀事實」，否則會有不自然的感覺。「というものだ」=「だ」＋主觀情緒判斷(加強語氣)。

例：

誰でもうまくかないがある。それが人生というものだ。誰都有做不好的時候。這就是人生。

何も悩まずに自分の好きなことに集中できる、それが成功というものだ。什麽都不用煩惱，集中在自己喜歡的事情上，這就是成功。（ずに ＝ ないで　表示否定）

これがというものだ。這就是速記術！

あなたが彼のをめてもというものだ。即使你請求他支援，也是沒有用的。

をりめするなんて、がすぎるというものだ。一個人獨佔成果，真是太自私自利了！

同じ仕事をしているのに、女性の方が給料が低いのはというものだ。明明從事同樣的工作，女性的薪水卻比較低，這就是不公平！

# =====というものではない・というものでもない

## というものではない

### 「並非～、並不是～」

帶有一點主觀、不客氣的感覺，因此較不適合用在和長輩上司説話的時候。

例：

はにえられないというものではない。個性並不是絕對無法改變的。

この仕事は日本語ができなければだめ、というものではないが、できたほうがいい。這份工作並不是一定要會日文才行，不過會日文比較好。

### 用於説服他人

有時會帶有一點指責的語氣。

例：

会議はただ出席すればいいというものではない。會議並不是只要單純出席就可以了。

頑張れば成功するというものではない。並不是只要努力了就會成功。

## というものではない・ではない

「ではない」：「不是～」，前面一般接名詞。

「というものではない」：「並不是～」，前面一般會用來連接較長的句子，同時語氣更為強烈。可以視為「ではない」的「加強語氣」版本。＝「ではない」＋連接句子。

例：

◯　毎日時間りにすればいい、というものではない。ちゃんと仕事をするべきだ。並不是每天準時上班就可以了，應該要做好工作。

？　「毎日時間りに出社すればいい」ではない。ちゃんと仕事をするべきだ。不是「每天準時上班」就可以了，應該做好工作。(句子後面使用「ではない」有些不自然。)

## というものではない・と言い切れない

例：

年が若ければいいというものではない。並不是年輕就一定比較好。

年が若ければいいといれない。不能説年輕就一定比較好。

## 〜というものではない

**[意味：〜というものではない]**

〜とは言えない。部分否定の「〜わけではない」と同じ意味で使われる。

**[接続]**

普通形 + というものではない

Na・Nだ + というものではない

**例文**

・スポーツはただ練習すればできるようになる**というものではない**。

・外国語はただ文法を覚えれば話せる**というものではない**。

・何でもかんでも安ければいい**というものではない**。

・お金があれば、幸せ**だというものでもない**。

・辞めれば済む**ってものじゃない**よ。きちんと責任をとってほしい。

# =====どうにか～ないものか

「能不能…」。

# =====どうにか～ないものだろうか

「能不能…」。

# =====なんとか～ないものか

「能不能…」。

# =====なんとか～ないものだろうか

「能不能…」。

# =====もうすこし～ないものか

「能不能…」。

# =====もうすこし～ないものだろうか

「能不能…」。

# =====と思うと・と思ったら

とうと・とったら

## 〜かと思うと / 〜かと思ったら

**[意味]**

〜すると、すぐに

前の事象が起こった直後に、後の事象が起こる。

①話し手の驚きや意外だという気持ちが含まれる。

**②自分の行動には使えない。**

③意志文、命令文、否定文などは後ろに来ない。

**[英訳]**

no sooner than

**[接続]**

V（タ形） + かと思うと

**例文**

・空がピカッと光った**かと思うと**、大きな雷の音が鳴った。

・空が急に暗くなってきた**かと思うと**、雨が降ってきた。

・ようやく泣き止んだ**と思ったら**、また泣き出した。

・キムさんはトイレから帰ってきたか**と思うと**、またトイレへ向かった。

・息子が帰って来たか**と思うと**、すぐに家を出ていった。

・電車が動き出したか**と思ったら**、また止まった。

・さっきまでニコニコしていた**かと思ったら**、突然怒り出すし、本当に彼は気分がよく変わるなあ。

**類似文型**

〜たとたん

〜か〜ないかのうちに

〜が早いか

〜やいなや

# =====どころか

## V・Adj・N ＋ どころか

### 形容目前狀態之不理想

「別說～就連～」，「どころか」：「〜ない」＋強調。經由舉出其他例子，來說明目前不理想的情況。使用例句來理解，會比用文法理解更容易。在使用「どころか」的時候，後方句子一定要比前方句子程度更高（更嚴重），否則語氣會變得不自然。

例：

文章どころか、自分の名前も書けない。別說文章了，就連自己的名字也不會寫。

空港にえにたが、彼女はぶどころか、大変に怒った。雖然去機場迎接她，但是她別說高興了，反而還很生氣。

◯　１００円どころか、１円も持っていない。別說一百元了，我連一元也沒有。

？　１円どころか、１００円も持っていない。別說一元了，我連一百元也沒有。(意思很奇怪，後方句子一定要比前方句子程度更高、更嚴重)

## どころか・ない

「ない」：單純否定

「どころか」：表示強烈程度，「別説這樣了，就連那樣都不可能！」

例：

赤ちゃんは走れない、歩くこともまだできない。小嬰兒不會跑步，也還不會走路。

赤ちゃんは走るどころか、歩くこともまだできない。小嬰兒別說跑步了，連走路都還不會。

## 〜どころか

**[意味]**

①実際に～とは違って・・・だ。（正反対）

② 〜だけでなく 、・・・も

話し手の**驚きや意外な気持ちを含む**。

**[接続]**

普通形 + どころか

**例文**

①実際に～とは違って・・・だ。（正反対）

・飛行機で大阪へ向かったのに、遅延のせいで、早く着く**どころか**２時間も遅れたよ。

・医者に出された薬を飲んでいるのに、よくなる**どころか**、症状はひどくなる一方だよ。

・友達と海外旅行に行くことになったんだけど、二人とも英語が話せないから、楽しみ**どころか**、むしろ心配だ。

・ジョンさんは毎日勉強をしているのに、成績は良くなる**どころか**、悪くなる一方だ。

・ジェシカさんは１０年日本に住んでいるのに、漢字**どころか**ひらがなも書けない。

② 〜だけでなく 、・・・も

・トムさんは日本語**どころか**、中国語や韓国語も話せる。

・ジョンさんはバラという漢字を読める**どころか**、描くこともできるんだよ。

・この映画は子供向けですが、子供**どころか**大人でも感動して泣いてしまうほどの傑作だ。

**類似文型**

〜ばかりでなく

〜ばかりか

〜のみならず

〜はおろか

## 「〜ばかりでなく」と「〜どころか」の違い

「〜どころか」は話し手の驚きや意外な気持ちが含まれるので、次のような例文では使えない。

例文

⭕️ 肉**ばかりでなく**、野菜も毎日食べるようにしています。

❌ 肉**どころか**、野菜も毎日食べるようにしています。

# =====どころではない

## どころではない

仕事が忙しくて、ゆっくり食事をするどころじゃないんです。

## 〜どころではない / 〜どころじゃない

**[意味]**

"～はとてもできない / ～する時間がない"

「～する余裕がない」、「〜の他にもっと大切なことがある」と強く否定したいときに使う表現。

**[英訳]**

no way

**[接続]**

V（辞書形）+ どころではない

N + どころではない

**例文**

・アメリカに住み始めた頃は、英語の勉強に必死で、遊び**どころではなかった**。

・テスト前なのに、母が入院してしまって、勉強**どころではなかった**。

・せっかく海外に旅行に来たのに、財布を盗まれて、観光**どころではなかった**。

・隣の部屋がうるさすぎて、寝る**どころではない**。

・こんなに給料が安いと、結婚**どころではない**な。

・今日はお客さんが多すぎて、休憩**どころではない**。

・手伝ってあげたいんだけど、僕も仕事が全然終わって、それ**どころじゃないんだ**。ごめんね。

A：今晩、飲みに行かない？

B：ごめん、まだレポートが終わってなくて、それ**どころじゃないんだ**。

**類似文型**

〜ている場合じゃない

# =====ないうちに

## いAdj・V常体 うちに

### 「趁～的時候」

在某個狀態還沒消失前做某事情，表示「只有現在可以做，其他時候不能做」的意思。｢うちに｣　＝　｢の間に｣，｢某種狀態仍在持續的同時發生了後面的事情。｣。

例：

年をとらないうちに、いろいろなことをしたい。想趁年輕的時候，經歷各式各樣的事情。

忘れないうちに、メモしておきましょう。趁著還沒忘記的時候，先抄筆記下來。

若いうちにいろいろな国をしておいた方がいい。最好趁著年輕的時候去各式各樣的國家旅行。

ジョンさんが大阪にいるうちに、USJに行こう。

雨が降らないうちに、帰りましょう。

母が出かけているうちに、こっそり冷蔵庫のケーキを食べてしまった。

忘れないうちに、大切なことはメモしておきます。

若いうちに、色々なことにチャレンジしておいたほうがいいよ。

どうぞ、温かいうちに召し上がってください。

天気がいいうちに、買い物を済ませてしまいましょう。

明るいうちに、帰りましょう。

### 表示「狀態的變化」

「不知不覺之間～」，在某段時間内，發生了之前沒有的變化。

例：

先生の話を聞いているうちに、がてきました。在聽老師說話的時候，不知不覺間就流淚了。

寒かったけど、歩いているうちに、体が暖かくなった。雖然很冷，不過在走路的時候，不知不覺間身體就變溫暖了。

しばらくっていないうちに、日本語がずいぶん上手になったね。一陣子沒有見面，不知不覺間你的日文就變得很厲害了呢。

・何度も口に出して練習しているうちに、上手に話せるようになりました。

・会わないうちに、ずいぶん大人っぽくなりましたね。

・知らないうちに、山田さんは会社を辞めていた。

・気がつかないうちに、雨が降っていた。

・テレビを見ているうちに、寝てしまった。

・毎日会っているうちに、だんだん彼のことが気になってきた。

## 〜か〜ないかのうちに

**[意味]**

"～するのとほぼ同時に"

前の事象が起こる直前で、後ろの事象が起こることを表す。

実際に起こったことに対して使うため、意志や依頼の文、否定文や命令文は後ろに来ない。

**[接続]**

V（辞書形 / タ形） + か + V（ナイ形） + かのうちに

※Vは同じ動詞

**例文**

・会社に着く**か**着か**ないかのうちに**雨が降り出しました。

・電車が駅に着く**か**着か**ないかのうちに**、たくさんの人が降りる準備をした。

・映画が終わる**か**終わら**ないかのうちに**、観客は席を立った。

・息子はベッドに入る**か**入ら**ないかのうちに**寝てしまった。

**類似文型**

〜たとたん

〜が早いか

〜やいなや

## 「〜か〜ないかのうちに」と「〜たとたん」の違い

「〜か〜ないかのうちに」は動作やイベントが発生する**直前**を表す。一方で、「〜たとたん」は動作やイベントが発生した**直後**を表す。

よって、次のような場合は置き換えることができない。

置き換えできないケース

⭕️ 電話を切った**とたん**、またかかってきた。

❌ 電話を切る**か**切ら**ないかのうちに**、またかかってきた。

# =====ない限り

ないり

# =====ないことには

## 〜ないことには〜ない

**[意味]**

～しなければ～ない

後件の条件が成立するには、前件の条件が成立しなければならないということを表す。

**[英訳]**

unless

**[接続]**

V（ナイ形） + ないことには～ない

イAく + ないことには～ない

ナAで + ないことには～ない

Nで + ないことには～ない

**例文**

上司に相談してみ**ないことには**、お答えできません。

彼が来**ないことには**、会議を始めることができない。

実際に履いてみ**ないことには**、サイズが合うかどうかわかりませんし、似 合うかどうかもわかりません。

そのレストランは人気があるそうですが、実際に食べてみ**ないことには**、美味しいかどうかわかりません。

一口食べてみ**ないことには**、美味しいかどうかわかりません。

トムさんがい**ないことには**、この試合に勝つことができないだろう。

しっかり食べて、休ま**ないことには**、治る病気も治りませんよ。

日本語がある程度でき**ないことには**、日本でアルバイトをするのは難しい。

なぜか僕が疑われているので、アリバイを証明でき**ないことには**、逮捕される可能性もある。

【電話で】

A：修理にはいくらぐらいかかりますか。

B：一度見てみ**ないことには**、お答えできません。

----------------------------------------------------------------------------------------------------

## 〜ないことはない / 〜ないこともない

**[意味]**

〜という可能性があるかもしれない / 絶対に〜とは言えない

をけるために使われる言い方。

**[接続]**

V（ナイ形） + ことはない

イAく + ないことはない

ナAで + ないことはない

Nで +　ないことはない

**例文**

A：これ、まだ食べられる？

B：う〜ん、食べられ**ないことはない**けど、賞味期限が切れているのでやめておいた方がいいと思うよ。

A：今度、ここに引っ越そうと思っているんだけど、ここなら自転車で通えるかな？

B：通え**ないこともない**けど、この辺の道は車が多いし、ちょっと危険だと思うよ。

A：ごめん、お客さんの要望が変わって、システムの機能を一部変更したいんだけど、できる？

B：でき**ないこともない**ですけど、少し時間をいただきたいです。

A：新しくできたラーメン店どうだった？毎日すごい行列だよね。

B：美味しく**ないこともない**ですけど、家の近くのラーメン店の方が安くて美味しいです。

# =====ないではいられない

## 〜ずにはいられない / 〜ないではいられない

**[意味]**

どうしても〜しないでいることはできない。/ どうしても〜してしまう。

身体的に我慢できない場合や、ものごとの様子や事情を見て、話し手の心の中で「〜したい」とう気持ちが起こり、意志の力でえられない時に使う。

**[英訳]**

These expression indicate that a certain feeling could not be contained, or that a feeling naturally resulted from a certain condition.

**[接続]**

Vない + ずにはいられない（\*しない→せずにはいられない）

**例文**

この店のカレーはとても辛い。ちょっと食べたら、水を飲ま**ずにはいられない**。

この映画を見ると、誰でも感動せ**ずにはいられない**だろう。

さっき蚊に刺されたところが痒くて、かか**ずにはいられない**。

友達がいじめられているところを見たので、何か言わ**ずにはいられなかった**。

あまりに暑くて、ジャケットを脱が**ずにはいられなかった**。

彼の困った顔がおかしくて、わ**ずにはいられなかった**。

たばこをやめたいんですが、見ると、吸わ**ずにはいられないんです**。

おもしろそうなアニメを見つけると、見**ずにはいられない**んです。

私はわからないことがあると、辞書やインターネットですぐに調べ**ずにはいられない**性格だ。

ストレスがたまっていて、もう酒を飲ま**ずにはいられない**。。

# =====ながら

## Vます型 - ます + ながら

｢一邊...一邊...」，最主要的動作，接在ながら後面。後面為主要的動作，前面為順便的動作。

例：

テレビを 見ながら、ご飯を食べます。吃飯順便看電視。(見る→見ます→見ながら)

## 〜ながら（逆接）・ながらも

**[意味]**

〜のに / 〜けれども

「〜ながら・・・」の「〜から当然予想されることとは違い、実際は・・・だ」と言いたい時に使う表現。

「ながら」の後ろに「も」をつけて、「ながらも」と言う場合もあるが、意味は同じである。

**[英訳]**

even while / although

**[接続]**

Vます + ながら

イAい + ながら

ナA + ながら

N + ながら

**例文**

・彼女はダイエットすると言っておき**ながら**、今日もケーキを食べている。

・1２時会う約束しておき**ながら**、田中さんは来なかった。

・悪いことだと知ってい**ながら**、彼は平気で嘘をつく

・彼は洋楽が嫌いだと言っておき**ながら**、海外アーティストのCDをたくさん持っている。

・アルバイトの面接に行ったが、残念**ながら**不採用だった。

・ミクちゃんは子供**ながら**、しっかりとしている。

・彼は**ながら**、すごい力があって誰よりも強い。

・残念**ながら**、今夜の飲み会には参加できそうにない。

・彼は新入社員であり**ながら**、態度が偉そうだ。

・この地域の人々は貧しい**ながらも**、幸せに暮しているそうです。

・**ながら**なだ。

・田中さんは足を怪我しながらも、なんとか42.195km走りきった。

# =====にあたって・にあたり

## N・V原型 + にあたって

「在…的時候；當…之時；當…之際」。含有這是僅此一次的特別場合的情緒。是生硬的表現方式。

例：

会社の成立にあたり、多くのからご支援を頂きました。這次成立公司，承蒙各位的鼎力相助。

## 〜にあたって / 〜にあたり

**[意味]**

〜するとき

硬い表現なので日常会話では使わない。

**特別な場面や重要な場面で使う。**

使用場面の例：新学期、入学、卒業、就職、結婚、発表、試験など

**[接続]**

V （辞書形）+あたり

N + にあたり

**例文**

・皆さん、JLPTを受ける**にあたって**、大切なことを伝えておきます。

・会社の面接を受ける**にあたり**、受ける会社の情報だけでなく、ライバル会社について調べておくことも大切だ。

・卒業**にあたり**、皆さんに贈りたい言葉があります。

・卒業研究の発表**にあたり**、資料の準備はもちろん、発表の練習をしておくことも必要だ

・結婚する**にあたり**、二人の将来のプランをしっかり話し合った。

**類似文型**

〜に際して

# =====に応じて

にじて

## に応じて

「對應～」，隨機應變進行動作。

例：

能力にじてする。對應能力給予加薪。

## 〜に応じて

**[意味]**

・～にあわせて

・前のが変われば、それに合わせて後の事柄も変わる。

**[接続]**

N + に応じて

**例文**

・当レストランではご予算に**応じた**お料理をご用意いたします。

・日本語のレベル**に応じて**、クラスを分けます。

・この会社ではサービス残業は一切なく、働いた時間**に応じて**給料がもらえます。

・日本の会社は今でも、年齢**に応じて**給料が高くなります。

・症状**に応じて**、薬を変える必要があります。

・パーティーに参加する人数**に応じて**、どれだけお菓子を買うか決めます。

・このレストランは季節**に応じて**メニューが異なるからおもしろい。

・状況**に応じて**、柔軟に対応します。

・収入**に応じて**、払わなければいけない税金は異なります。

**類似文型**

〜によって（対応）

# =====に拘って

にって

# =====に拘り

にり

# =====に拘る

にる

# =====に拘らず

にらず

## それにも拘らず

「即使那樣、即便如此」，用來表示「和意料中結果完全不同」的意思。「それにもらず」＝「のに」＋文章用語。由於「それにもらず」較偏向文章用語，因此口語會話時較少使用，多用於文章書信中，表達出乎意料之外的心情。

らず：「儘管」。

「かかわらず」：為動詞「る」的否定形態，「る」是「具有關係」的意思。

例：

雨がしくなった。それにもらず、はいた。雨愈下愈大，即便如此，比賽還是繼續。

はのみである。それにもらず、世界のどこかでいつもがこっている。和平是人們的願望，即便如此，在世界某處還是持續地發生戰爭。

## にも拘らず

「即使～、不論～」，要注意，「にもかかわらず」前面經常接續「漢字詞彙」，除了「それ」之外，也可以接續其他的名詞或動詞。

例：

にもかかわらず、ご来場いただき、ありがとうございます。即使於百忙之中，您還是特地光臨，十分感謝。

医者にもらず、自分が病気になったことにかなかった。即便他是醫生，也沒有注意到自己生病的事情。

彼女は若かいにもらず、社長としてに仕事をしている。即使她很年輕，卻擔任社長、將工作做得有聲有色。

のにされたにもらず、社長はのをやめなかった。即使被當地居民抗議，社長還是不中止工廠的建設工程。

# =====に限って

にって

## 〜に限って

**[意味]**

①〜の場合だけ、絶対に〜ない。

②〜の場合だけ、特にそうである / 運悪くそうなる。

**[接続]**

N + に限って

**例文**

**1. 絶対に〜ない**

・うちの子**に限って**、そんなことをするはずはない。

・スペイン**に限って**、初戦敗退なんてあり得ないよ。

・彼女**に限って**、遅刻するなんてありえない。何かトラブルでもあったのかな。

・彼**に限って**、約束を忘れるはずがないと思うんだけど。

**2. 特にそうなる / 運悪くそうなる**

・遠足の日**に限って**、いつも雨が降るんだよね。

・試験の日**に限って**、なぜかお腹を壊すんだよね。

・予定がある日**に限って**、なぜか仕事が多いんだよね。

・急いでいる時**に限って**、何でいつも渋滞なのよ。

・仕事が忙しい日**に限って**、なぜかシステムトラブルが発生する。

・大事な日**に限って**、朝寝坊してしまう。

# =====に限り

にり

## 〜に限り

**[意味]**

～にだけ特別に・・・する。

**[英訳]**

only for

**[接続]**

N + に限り

**例文**

・2,000円以上お買い上げのお客様**に限り**、今なら10%割引します。

・5時前にご来店の方**に限り**、ビール１杯無料でサービスします。

・応募は、日本在住の方**に限り**ます。

・急用の場合**に限り**、電話での問い合わせを受け付けます。

・女性の方**に限り**、コーヒーのサービスがあります。

# =====にかけては

# =====に答え

にえ

# =====に答えて

にえて

# =====に答える

にえる

# =====に際し

にし

# =====に際して

にして

## 〜に際して

**[意味]**

〜するときに / 〜に先立ち

特別な何かをする始めるときに使う言葉。

①硬い表現

②これから起こることに対して使う。

**[接続]**

V（辞書形） + に際して

N（する動詞） + に際して

**例文**

・お二人の**に際して**、お祝いの言葉を申し上げます。

・**に際して**の注意事項を説明します。

・面接**に際して**、しっかりと練習しておいた方がいいですよ。

・サイトをする**に際して**、まずをごください。

・入国**に際して**、税関で荷物の検査を受けた。

**類似文型**

〜にあたって / 〜にあたり

# =====に際しては

にしては

# =====に際しての

にしての

# =====に先立ち・に先立って

にち・にって

## 〜先立って / 〜に先立ち

**[意味]**

〜の前の準備として、必要なことをする

「卒業」や「留学」など特別な事に対して使う。

**[接続]**

V（辞書形） + に先立って

N + に先立って

**例文**

・世界一周**に先立って**、保険に加入したり、新しくクレジットカードを作ったりした。

・アメリカ留学**に先立ち**、現地で購入できないような参考書や辞書は先に送っておいた。

・引っ越し**に先立ち**、まとめられる荷物はまとめておきます。

・本日の結婚式**に先立ち**、５日前に婚姻届の提出を済ませてまいりましたことをご報告いたします。

・新作映画の公開**に先立ち**、がかれた。

・オリンピックの開催**に先立ち**、応援グッズやチケットなどの販売が開始された。

# =====に先立つ

につ

# =====に従って

にって

## N・V原型 + に従って

### 聽從某人的建議

「隨著～，～也會跟著～」，表示「隨著一項東西變化、另一項東西也跟著發生變化」。

例：

会社のにってビジネスをてた。遵照公司的方針，制定商業計劃。

表示隨著一方變化、另一方也會跟著變化

### 前後的事物同時產生改變

「隨著～，～也會跟著～」，表示「隨著一項東西變化、另一項東西也跟著發生變化」。

例：

はをねるにって、くなる。人隨著年齡增加，思慮也會更加周延。

## に従って・ば～ほど

「にって」=「ば〜ほど」＋簡短。

例：

がえればえるほど、も増える。收入愈是增加，支出也會愈多。

がえるにって、支出も増える。隨著收入增加，支出也會增加。

## につれて・に従って

「にって」：「隨著～」的一般説法。

「につれて」：略為生硬、較常使用在文章書信中。「につれて」＝「に従って」＋文章語。

例：

はをるにって、くなる。人隨著年齡增加，思慮也會更加周延。（い　謹慎、思慮周延）

人は年を取るにつれて、思慮深くなる。人隨著年齡增加，思慮也會更加周延。（較為生硬一點，常見於文章）

# =====に従い

にい

# =====にしたら・にすれば・にしてみたら・にしてみれば

## 名詞 + にしたら

｢對於~來說｣，表示站在某人的立場來思考，常和｢でしょう・かもしれない｣連用，表示｢對於某人來說，或許~｣的語氣。

例：

はいだけど、の彼にしたら悪い点数かもしれない。90分式不錯的成績了，但是對於資優生的他來說，或許是不理想的分數。

にしたら、こんなはかりにくいでしょう。對於學習者來說，這樣的專有名詞不太好懂吧。

## にすれば・にしてみたら

｢對於~來說｣，意思與｢にしたら｣相同。

例：

そんなにLineをるは、の女性にしたらだ。那種頻繁傳送Line訊息的行為，對女性同事來說很困擾。

# 後句可改寫成：

の女性にすれば迷惑だ。

の女性にしてみたら迷惑だ。

## にしたら・にとって・から見ると・から見れば・からすると

相同意思的句型。

例：

- 對員工來說，休假多是好的。

社員にしたら、休みは多いはいい。

社員にとって、休みは多い方はいい。

社員から見ると、休みは多い方はいい。

社員から見れば、休みは多い方はいい。

社員からすると、休みは多い方はいい。

## にすれば・にしてみたら

｢對於~來說｣，意思與｢にしたら｣相同。

例：

そんなにLineをるは、の女性にしたらだ。那種頻繁傳送Line訊息的行為，對女性同事來說很困擾。

# 後句可改寫成：

の女性にすれば迷惑だ。

の女性にしてみたら迷惑だ。

## ～にしたら / ～にすれば / ～にしてみたら / ～にしてみれば

**[意味]**

～の立場に立って考えると

**[英訳]**

even for

**[接続]**

N + にしたら /　にすれば / にしてみたら / にしてみれば

**例文**

・私**にしてみたら**、あなたの言うことは言い訳にしか聞こえない。

・日本人**にすれば**簡単な漢字でも、外国人にしてみたらとても難しいことかもしれない

・部長**にすれば**、部下のことを思って厳しく叱っているつもりだろうが、正直もう少し優しくしてほしいものだ。

・海外で一人暮らしなんて、両親に**してみたら**心配なんじゃないの。

# =====にしろ

# =====にすぎない

## 〜にすぎない

**[意味：ただ〜だけだ]**

質的・量的に程度の低さを強調する表現。

**[英訳]**

Emphasizes the low level of something in terms of quality or quantity.

**[接続]**

V普 + にすぎない

A普 + にすぎない

Na(である) + にすぎない

N(である) + にすぎない

**例文**

・いくら高くて、性能のいいコンピューターを買っても、使わなければ、ただの箱**にすぎない**。

・私はこの会社の一社員**にすぎません**から、決定権はありません。

・今日お配りした資料は全体のほんの一部**にすぎません**。

・結局、仕事は生活するための手段**にすぎません**。

・彼のスピーチは他の人を真似した**にすぎない**。

・アルバイトの収入は１ヶ月１万円**にすぎない**。

・彼がインサイダー取引をしたという話は、噂**にすぎない**。

・彼の言っていることは、デマカセ**にすぎない**。

# =====にせよ

「無論…都…；就算…也…；…也好…也好」。

# =====にもせよ

「無論…都…；就算…也…；…也好…也好」。

# =====に相違ない

にない

「一定是…；肯定是…」。

## 〜に相違ない

**[意味]**

きっと〜だ / 〜に間違いない

話し手が確信を持って述べる推量表現。

「〜に違いない」よりも硬い表現。

**[英訳]**

without

**[接続]**

V（普通形）＋ に相違ない

イA（普通形＋ に相違ない

ナA ＋ に相違ない

N ＋ に相違ない

例文

・彼の証言は嘘**に相違ない**。必ず証拠を見てつけてやる！

・犯人はあいつ**に相違ない**。

・僕らの秘密を漏らしたのはキムさん**に相違ない**。

・この文章はお前が書いたもの**に相違ないか**。

・毎日１０時間以上勉強しているし、模試の判定もAだったので、彼は余裕で合格する**に相違ない**。

・オンラインで勉強した方が効率がいい**に相違ない。**

・この会社は離職率が高いし、何か問題がある**に相違ない。**

類似文型

〜に違いない

〜に決まっている

〜はずだ

# =====に沿って

にって

# N + に沿って

「沿著〜、依照～」，沿著某事物進行動作，可以說成「沿著河岸步行」、「沿著公司方針行動」等等形式，基本上和中文的說法沒有太大差別。

例：

にって、のがえてある。沿著道路種了一排櫻花樹。

会社のにって行動する。沿著公司的經營方針來行動。

## 〜に沿って

**[意味]**

〜にしたがって / 〜から離れないように

**[英訳]**

along

**[接続]**

N + にそって

**例文**

・川**に沿って**２００メートルぐらい歩くと、右に灰色の建物が見えます。

・黄色の線**に沿って**並んでください。

・私は学校のシラバス**に沿って**、日本語を教えています。

・今日はお配りしている資料の内容**に沿って**、発表いたします。

# =====に沿い

にい

# =====に沿う

にう

## 沿う・添う

「依照〜」，「って」的動詞原形「う」，也可以寫成「う」，通常用於商用書信。

例：

なるべくにえるよう、いたします。我們會儘量依照您的期望來努力。

にったをしなさい。請依照對方要求提出答覆。

のご希望にうをせるように、努力しています。為了能夠依照貴公司的期望拿出成果，我們正在全力努力。

# =====に沿った

にった

# =====につけ・につけて

「一…就…；每當…就…」。

## 〜につけて

**[意味]**

～すると、いつも同じ**気持ちになる。**

**[英訳]**

whenever

**[接続]**

V（辞書形） + につけて

**例文**

・このメロディーを聞く**につけて**、子供の頃を思い出す。

・今の旦那から結婚する前にもらった手紙を読む**につけて**、たくさんデートしたことを思い出す。

・時々、勉強をやめたいこともあるが、電話で家族の声を聞く**につけて**、もっと頑張らなければと思う。

・この写真を見る**につけて**、昔、家族で旅行したことを思い出す。

・この音楽を聞く**につけて**、学生時代を思い出す。

**類似文型**

〜たびに

# =====につけても

「一…就…；每當…就…」。

# =====にて

「以…；用…；…為止」。

## 〜にて

**[意味]**

〜で

①場所

②手段・方法

③時間

④原因・理由

硬い表現。文章や改まった場面で使われる

**[接続]**

N + にて

**例文**

・本日のイベントは１階の広場**にて**行います。

・雨の場合、スポーツ大会は体育館**にて**行います。

・最後のシーンは京都のお寺**にて**撮影されたそうです。

・当日欠席される方は、メールまたは電話**にて**ご連絡ください。

・それでは会場**にて**皆様のご参加をお待ちしております。

・部長は本日、出張**にて**会議を欠席されるそうです。

# =====でもって

「以…；用…；…為止」。

# =====にほかならない

「完全是…；不外乎是…；其實是…」。

## 〜にほかならない

**[意味]**

〜以外のものではない / 絶対に〜だ

**・書き言葉**

**・断定したい時の言い方**

**[接続]**

N + にほかならない

ほかならぬ + N

**例文**

・緊急時に一番大切なことは、まず落ち着くこと**にほかならない**。

・親が子供に厳しくするのは、子供の将来のことを心配するから**にほかならない**。

・就労ビザなしで外国で働くのは、犯罪**にほかならない**。

・彼が試験に落ちたのは、単に勉強不足**にほかならない**。

・彼がN1に合格にできたのは、努力の結果**にほかならない**。

・自分からやると言ったのに、途中でやめてしまうのは無責任**にほかならない。**

・今回の商談がうまくいったのは、上司のサポートがあったから**にほかならない。**

・彼らが日本へ行くのは、お金を稼ぎたいから**にほかならない。**

・予定より早く完成できたのは、みんなの協力があったから**にほかならない。**

・彼が芸能人になれたのも、俳優だった父のコネ**にほかならない。**

・言語はコミュニケーションの手段**にほかならない**。

・僕がここまでやってこられたのも、家族や友人、恋人の支えがあったから**にほかなりません**。

# =====にもかかわらず

「雖然…但是…；儘管…卻…」。

## 〜にも関わらず

**[意味]**

〜のに

予想と違ったことに対する、話し手の驚き・不満・非難などの気持ちを表す。

**[接続]**

普通形 + にも関わらず

**例文**

・友達のトムさんは10年以上、日本に住んでいる**にも関わらず**、全く日本が話せない。

・一生懸命勉強した**にも関わらず**、行きたかった大学の試験に落ちてしまった。

・大型の台風が近くにきている**にも関わらず**、会社は休みにならなかった。

・彼は全く英語が話せない**にも関わらず**、海外で生活したいと言っている。

・田中さんのおじいさんは９０歳**にも関わらず**、毎日5km走るほど元気だ。

・イベントは雨**にも関わらず**、多くの人が集まった。

・必死に説得した**にも関わらず**、彼は会社を辞めてしまった。

・校則で禁止されている**にも関わらず**、授業中にスマホを使う学生が多い。

・あまり勉強しなかった**にも関わらず**、テストの成績はよかった。

・彼は外国人である**にも関わらず**、僕よりも日本に詳しい。

・彼は日本語が上手である**にも関わらず**、日本人と話す時はいつも英語を使う。

・努力した**にも関わらわず** 、うまくいかなかった。

# =====抜きで・抜きに

きで・きに

「省去…；沒有…；如果沒有…(就無法…)；沒有…的話」。

## 〜ぬきにして / 〜ぬきで

**[意味]**

〜を考慮に入れず / 〜を除いて

**[英訳]**

without

**[接続]**

N + は抜きにして

**例文**

・冗談は**抜きにして**、そろそろ本題に入りましょう。

・彼のギャグは冗談**抜きで**、笑えない。

・２組の田中君、冗談**抜きで**かっこいいよね。

・毎回、遅刻してくるし、今度のパーティーはキムさん**抜きで**やろうか。

・お世辞**抜きで**、ジョンさんの日本語はネイティブ並みにすごいよ。

・すみません、ワサビ**抜きで**お願いできますか。

・チーズバーガー１つ。ピクルス**抜きで**お願いします。

・彼**抜きでは**、このプロジェクトは成功しなかっただろう。

・堅い話は**抜きにして**、今日は楽しく飲みましょう。

・いい加減にしなさい！今日はもう晩ご飯**抜き**よ！

・本人**抜きで**、話を勝手に進めるのはちょっと・・・。

・今度は偉い人**抜きで**、若手だけで飲みに行きましょう。

・私の人生は彼女**抜きでは**語れない。

**類似文型**

ことなく

〜なしに / 〜なしで

# =====抜きの

きの

「省去…；沒有…；如果沒有…(就無法…)；沒有…的話」。

# =====抜きには

きには

「省去…；沒有…；如果沒有…(就無法…)；沒有…的話」。

# =====抜きでは

きでは

「省去…；沒有…；如果沒有…(就無法…)；沒有…的話」。

# =====抜く

く

「穿越；超越；…做到底」。

## 〜ぬく

**[意味]**

最後まで頑張って〜する。

**[接続]**

V（ます形）-ます + ぬく

**例文**

・彼は途中で足を負傷しながらも、42.195kmを走り**ぬいた**。

・これは私が悩み**ぬいて**出した結論なので、結果がどうなろうと後悔はありません。

・日本のストレス社会を生き**ぬく**ために、私たちが考えなければいけないことは何だろう。

・戦争を生き**ぬいた**人の話を聞いたことがありますか。

・妻とは長い付き合いなので、私のことなら何でも知り**ぬいている**。

・大変かもしれないけど、最後まで頑張ってやり**ぬいてみせる**。

・これは私が考え**ぬいた**結果です。もうこれ以外には考えられません。

・彼は最後まで約束を守り**ぬいた**。

・何があっても、城を守り**ぬいて**みせる。

・試験中お腹が痛くなったが、なんとか最後まで耐え**ぬいた**。

# =====ねばならない

「必須…；不能不…」。

# =====ねばならぬ

「必須…；不能不…」。

# =====の上では

のでは

## 〜の上で / 〜上の

**[意味]**

〜という点から考えると / 〜という方面で

**[接続]**

N + の上では

N + 上の

**例文**

・カッパは想像**上の**生き物である。

・法律**上**、日本人は二十歳にならないとタバコを吸ったり、お酒を飲んだりできない。

・理論**上**ではこのやり方でうまくいくはずなのだが。

・このテレビ番組は子供の教育**上**よくない。

・トムさんは健康**上の**理由で、本日お休みします。

# =====のみならず

## だけでなく・のみならず

「不只～，而是還有～」。「のみならず」＝「だけでなく」＋文章用語

例：

気温が高いだけでなく、も高いのでますます暑く感じます。不只氣溫高、連濕度都很高，所以感覺愈來愈熱。

気温が高いのみならず、湿度も高いのでますます暑く感じます。不只氣溫高、連濕度都很高，所以感覺愈來愈熱。（文章感覺）

## だけでなく・ばかりでなく・のみならず

だけでなく：最口語

ばかりでなく：偏文章用法

のみならず：最文言，只會出現在文章中

例：

* 周小姐不只是日文，連英文和西班牙文都會講：

さんは日本語だけでなく、英語もスペイン語もせる。(最為口語)

さんは日本語ばかりでなく、英語もスペイン語もせる。(偏向文章用法)

さんは日本語のみならず、英語もスペイン語もせる。(只會在文章出現)

## 〜のみならず

**[意味]**

～だけでなく

**[英訳]**

not only, but

**[接続]**

普通形 + のみならず

**例文**

・彼は英語**のみならず**、スペイン語も話せる。

・ファイナルファンタジーというゲームは日本**のみならず**、世界でも有名だ。

・あの歌手は若い人**のみならず**、おじいさんやお婆さんにも人気がある。

・電子書籍の登場で雑誌**のみならず**、漫画も売れにくくなった。

・トムさんは一度**のみならず**、二度も報告を怠ったため上司からかなり怒られたようだ。

・地震で家**のみならず**、家族も失った。

# =====の下で

ので

「在…之下」。

## 〜のもとで

**[意味]**

〜の下で / 〜に頼って

**[英訳]**

under

**[接続]**

Nの + もとで

**例文**

・日本語を勉強するなら英語が話せる先生の**もとで**勉強したいです。

・私は山下先生の**もとで**、プログラミングを習っています。

・私の家は両親が共働きだったので、小さいころは祖父母の**もとで**暮らしていました。

・働くなら、いい環境の**もとで**働きたいよね。

・私は厳しい先輩の**もとで**、一生懸命働いてきたので、他の同期をよりもいち早く成長できた。

・津波で親を失った彼は、祖父母の**もとで**育てられた。

・人は皆、法の**もとに**平等である。

# =====の下に

のに

「在…之下」。

# =====のももっともだ

「也是應該的；也不是沒有道理的」。

# =====のはもっともだ

「也是應該的；也不是沒有道理的」。

# =====ばかりだ

## V原型・N + ばかり

｢光是、淨是、總是」，表示｢一直重複做某件事情｣，一般帶有負面語氣。由於方便發音的關係，口語上常會說成｢ばっかり・ばっか｣，意思相同。

**慣用字彙**

ばかり：｢有名無實｣，只有名字而無真正內容。

ばかり：｢徒具形式｣，只有形式而無具體內容。

例：

甘いものばかり食べると、太ってしまうよ！淨是甜食的話，會變胖喔!

俺は名ばかりのだ。やってることはと同じだ。我是又名無實的主管，做的事情和一般員工相同。(慣用字彙)

形ばかりのおなら、言わないがいいよ。にがになる。如果是徒具形式的道謝，還是不要說比較好，對方反而會不高興。(慣用字彙)

今回の数学の試験はばかりだ。這次的數學考試淨是很難的問題。

* 他一直對自己的事滔滔不絕。

彼は自分のことばかりる人だ。

彼は自分のことばっかりる人だ。

彼は自分のことばっかる人だ。

- 一直聽同一首曲子，很膩了。

同じ曲ばかりいてきてしまった。

同じ曲ばっかり聞いて飽きてしまった。

同じ曲ばっか聞いて飽きてしまった。

## Vて型 + ばかり

｢光是~、淨是~」，表示｢一直重複做某件事情｣，一般帶有負面語氣。(很常用)

由於方便發音的關係，口語上常會說成｢ばっかり・ばっか｣，意思相同。

例：

- 淨是甜食的話，會變胖喔!

いものを食べてばかりいると、ってしまうよ！

甘いものを食べてばかりだと、太ってしまうよ！

**｢Vて型 + ばかり｣的接續方式**

例：

- 整天一直在睡覺。

○ 一日中寝てばかりだ。

○ 一日中寝てばかりいる。

寝ている　＋　ばかり　＝　寝てばかりいる

- 別一直睡覺，快去讀書：

○ 寝てばかりいないで、勉強しなさい

X 寝てばかりしないで、勉強しなさい。

寝ていない　+　ばかり　＝　寝てばかりいない

## Vた形 ばかり だ・です

### 「剛剛才～」

表示在不久前才做完某事情。常用在找理由或找藉口的時候。

例：

このパンはオーブンから出てきたばかりだ。這個麵包才剛從烤箱拿出來。

その本は買ったばかりです。剛剛才買了那本書。

家に帰ったばかりだ。剛剛才回到家。

仕事が終わる。工作結束。

仕事が終わったばかりだから、少し休ませてください。工作才剛結束，讓我稍微休息一下。

## たところ・たばかり

「たところ」：表示客觀時間，因此若是過太久，就不適合使用｢ところ｣，多會使用｢ばかり｣。

「たばかり」：表示主觀的時間認定。

例：

会議が終わったところなので、今休んでいる。因為會議才剛結束，所以現在休息一下。（表示客觀時間，可能會議真的五分鐘前才結束。）

会議が終わったばかりなので、今休んでいる。因為會議才剛結束，所以現在休息一下。（表示主觀認定的時間，有可能會議早就結束了，但是他認為才剛結束，當作偷懶的理由。）

A:　ケーキを買って来たけど、食べる？我買了蛋糕來，要吃嗎？

B: 我才剛吃過午餐，不用了

B1:　昼食を食べたばかりだから、いいです。(可能2小時前吃，但本人覺得才剛吃過)

B2:　 昼食を食べたところだから、いいです。(可能10分鐘前吃，真的是剛剛才吃)

* 半年前剛買車。

○　半年前に車を買ったばかりだ。

？　半年前に車を買ったところだ。

○　新しい車を買ったところだ。剛買了新車。

**たばかり不能使用｢V原型・Vている｣的方式來表示時間，只有｢ところ｣可以**

例：

- 正準備要打電話給課長。

○ 課長に電話をかけるところだ。

X 課長に電話をかけるばかりだ。

- 正在打電話給課長。

○ 課長に電話をかけているところだ。

X 課長に電話をかけているばかりだ。

- 剛打過電話給課長。

○ 課長に電話をかけたところだ。

○ 課長に電話をかけたばかりだ。

## 〜ばかりだ

**[意味]**

「ますます～していく」

物事が**悪い方向に**変化が進んで行くことを表す。

**[接続]**

V（辞書形） + ばかりだ

**例文**

・薬を飲んでいるのに、症状は悪くなる**ばかりだ**。

・田中夫婦の仲は悪くなる**ばかり**なので、近いうちに離婚することになるだろう。

・就職してから運動する機会が減り、体重は増える**ばかりだ**。

・水不足による影響で、野菜の値段は上がる**ばかりだ**。

・人手不足で、仕事が増える**ばかりだ**。

# =====ばかりに

## V・いAdj ばかりに

「就只是因為～」。一般來說，會帶有些許抱怨的語氣。「ばかりに」：「から」＋不好的結果，相當於中文的「就只是因為～」。

例：

うそをついたばかりに、きっている彼女に嫌われてしまった。只因為說謊，就被長年交往的女朋友討厭了。

英語の試験にちたばかりに、来月に卒業できない。只是因為沒有通過英文考試，就無法在下個月畢業。

## なAdj な ばかりに

「就只是因為～」。一般來說，會帶有些許抱怨的語氣。「ばかりに」：「から」＋不好的結果，相當於中文的「就只是因為～」。

例：

pass

## N である ばかりに

「就只是因為～」。一般來說，會帶有些許抱怨的語氣。「ばかりに」：「から」＋不好的結果，相當於中文的「就只是因為～」。

例：

pass

## ばかりに・から

1. 「から」表示原因理由，「ばかりに」語氣則更為強烈。
2. 「から」可以表示好結果或壞結果，「ばかりに」一般只用在不好的結果上面。
3. 「ばかりに」：「から」＋不好的結果，相當於中文的「就只是因為～」。

例：

うそをついたばかりに、彼女にられてしまった。只因為說謊，就被她罵一頓。（也可以用「から」）

* 只因為考試合格，就能夠順利畢業了。

◯　試験に合格したから、うまく卒業できた。

（因為考試合格，因此順利畢業了。）

？　試験に合格したばかりに、うまく卒業できた。（意思怪怪的）

## 〜ばかりに

**[意味]**

～ので / ～が原因で

話し手の後悔や残念な気持ちを表すことが多く、後ろの文には悪い結果が来る。

「～たいばかりに」や「～が欲しいばかりに」は「どうしても～したいので」という意味になる。

**[接続]**

V（普通形）+ ばかりに

イA（普通形）+ ばかりに

ナAな/である/だった + ばかりに

Nである/だった + ばかりに

**例文**

・Facebookの「いいね」が欲しい**ばかりに**、嘘の投稿までした彼女はみんなから嫌われてしまった。

・どうしても新しいi-phoneが欲しい**ばかりに**、親の財布から少しずつお金を盗んだ。

・手を洗わず、ハンバーガーを食べた**ばかりに**、お腹を壊してしまった。

・ホラー映画を見た**ばかりに**、怖くてなかなか寝られない。

・受験票を忘れた**ばかりに**、テストを受けることができなかった。

・大学を卒業していない**ばかりに**、海外で働きたくてもビザがとれない。

# =====はともかく・はまだしも・ならまだしも

## N・Adj・V普通形 ＋ならともかく・ならまだしも

｢如果是…則另當別論｣，前一段是可以接受的，但後一段既不能理解也不可以接受。在後一部分中，指出程度比前一部分差。發言人的抱怨得到了強烈表達。

例：

新入社員だから教えてくれるならともかく、全て自分で學べというのには無理がある。因為是新進員工，教我的話自當別論，要全部自己學是不可能的。

現狀維持ならともかく、後退するのは言語道斷だ。維持現狀姑且不論，倒退是荒謬絕倫的。

子供のイタズラならともかく、大人のしたことだったら許されない。如果是小孩子的惡作劇也就算了，如果是大人幹的事就不能原諒。

雨の日に體調悪くて出かけられないのならともかく、晴れの日にそうだったら殘念極まりない。如果下雨天身體不好不能出門的話姑且不論，如果是晴天那可就太可惜了。

友達ならまだしも、知り合ったばかりの人にはお金は貸せない。如果是朋友的話還好，但是不能借錢給剛剛認識的人。

酒で失敗するのは若い頃ならまだしも、大人になってからなら見苦しいだけだ。年輕時喝酒失敗還好，成年後只是丟臉。

長年付き合っていた人ならまだしも、ネットで出會って１ヶ月の人と結婚するなんて信じられないと思う。如果是長年交往的人還好說，在網上遇到一個月後就結婚，真是難以置信。

その人が誰かに迷惑をかけているならまだしも、そうではないならわざわざ非難する必要もないだろう。如果那個人給誰添麻煩還說得過去，如果不是那樣的話，就沒有必要特意責備了吧。

## 〜はともかく（として）

**[意味]**

～は今は問題にしないで・・・だ。

～について考える必要があるが、今は置いておいて・・・を優先させる。

**[接続]**

N + はともかく（として）

**例文**

・あの店は味**はともかく**、安い値段でたくさん食べられる点がいい。

・彼女の料理は見た目**はともかく**、味は美味しい。

・試験に合格できるかどうか**はともかくとして**、後悔しないようにできるだけのことはするつもりだ。

・結婚式の費用**はともかく**、まずはいつ式をあげるか、誰を呼ぶか考えようよ。

・結婚相手は、顔**はともかく**、料理ができる人がいいなぁ。

## 〜ばまだしも / 〜ならまだしも

**[意味]**

〜なら少しはいいが / 〜はまだ許容範囲であるが

**[接続]**

Nは + まだしも

Nなら + まだしも

**例文**

・一度や二度**ならまだしも**、君は何度も同じ間違えをしすぎだぞ！

・筆記試験だけ**ならまだしも**、口頭試験もあるので受かる自信がありません。

・１０分**ならまだしも**、１時間なんて待てませんよ。

・小学生なら**まだしも**、あなたは立派な大人なんだからそれぐらい自分でやりなさい。

・文句を言うだけ**ならまだしも**、女性に暴力を振るうのは絶対にいけません。

・試験の後**ならまだしも**、試験前日に映画を見に行くとは随分と余裕があるんですね。

# =====はともかくとして

「姑且不管…；…先不管它」。

## 〜はともかく（として）

**[意味]**

～は今は問題にしないで・・・だ。

～について考える必要があるが、今は置いておいて・・・を優先させる。

**[接続]**

N + はともかく（として）

**例文**

・あの店は味**はともかく**、安い値段でたくさん食べられる点がいい。

・彼女の料理は見た目**はともかく**、味は美味しい。

・試験に合格できるかどうか**はともかくとして**、後悔しないようにできるだけのことはするつもりだ。

・結婚式の費用**はともかく**、まずはいつ式をあげるか、誰を呼ぶか考えようよ。

・結婚相手は、顔**はともかく**、料理ができる人がいいなぁ。

# =====ぶり

「…的樣子；…的情況」。

# =====っぷり

「…的樣子；…的情況」。

# =====べきではない

# =====ほどだ・ほどの・ほど～はない

## ほど

### 用於比較

後接否定語氣。｢ほど｣漢字寫成｢｣，也就是｢程度｣的意思，不過一般當作抽象意思，用在慣用句當中。

例：

台北は東京ほど人が多くない。台北不像東京人那麼多。

## Vば型 + V原型 + ほど

### ｢越…越…｣

動詞ば型慣用用法，同樣是當作抽象用法。口語會話中，可以將整個句型簡單說成｢～ほど｣。

例：

上へ登れば登るほど、ががる。越往上走，氣溫越低。

**句型通常會省略，說成｢～ほど｣**

例：

- 越是讀日文，越是有興趣。

日本語を勉強すれば勉強するほど、興味が出る。

日本語を勉強するほど、興味が出る。

## Vば型 + いAdj + ほど

### ｢越…越…｣

動詞ば型慣用用法，同樣是當作抽象用法。口語會話中，可以將整個句型簡單說成｢～ほど｣。

例：

は多ければ多いほど い。

**句型通常會省略，說成｢～ほど｣**

例：

クレームの対応は、早いほどいい。客訴越快處理越好。(い形容詞)

## Vば型 + なAdj + ほど

### ｢越…越…｣

な形容詞：常用であれば的形式。動詞ば型慣用用法，同樣是當作抽象用法。口語會話中，可以將整個句型簡單說成｢～ほど｣。

例：

部屋が綺麗であれば綺麗であるほど、みがいい。房間越漂亮，住起來越是舒服。(み(舒適（在生活的地方）))

**句型通常會省略，說成｢～ほど｣**

例：

お祭りは賑やかなほどいいです。祭典越熱鬧越好。

## Vば型 + N + ほど

### ｢越…越…｣

動詞ば型慣用用法，同樣是當作抽象用法。口語會話中，可以將整個句型簡單說成｢～ほど｣。

例：

pass

**句型通常會省略，說成｢～ほど｣**

時間を大事にする人ほど、遅刻しない。越是重視時間的人，越不會遲到。(名詞)

# =====まい

「不打算…；大概不會…」。

## 文型１：〜まい（否定の意志）

**[意味]**

～しようと思わない

強い否定の意志を表す。そのため、主語は１人称となる。

**[接続]**

V（普） + まい

**[JLPT レベル]**

N2

**例文１**

・田中さんを飲み会に誘っても、いつも断られる。もう二度と彼を誘う**まい**。

・タバコの吸いすぎで重い病気になるなんて・・・、もう絶対吸う**まい**。

・信用していた親友が僕の秘密をもらした。絶対に許す**まい**。

・どんなに悲しいことがあっても、人前では泣く**まい**と決めている。

・料金は高いし、サービスは最悪だし、もう二度とあんな店に行く**まい**。

・もうあいつには二度と会う**まい**。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

## 文型２：〜まい（否定の推量）

**[意味]**

～ないだろう

話者の推量を表す。古い言い方で書き言葉的。

推量なので、第３人称も主語として使用可。

**[接続]**

V（普） + まい

イAく + あるまい

ナAでは + あるまい

Nでは + あるまい

**[JLPT レベル]**

N2

**例文２**

・熱が徐々に下がり始めたので、心配しすぎる必要はある**まい**。

・私はさっき幽霊を見たが、誰も信じ**まい**。

・末期癌の父に対してできる限りのことをしたが、深刻な状況でこれ以上の回復は見込め**まい**とのことだ。

・散々叱られたんだから、さすがにもう悪さをする**まい**。

# =====まま・ままに

「就這樣…；隨著…」。

## 〜まま（に）

**[意味]**

〜とおりに / 〜にしたがって

**[接続]**

V（辞書形 / 〜られる） + （が）まま（に）

**例文**

・息子に言われる**がままに**、指定の口座にお金を振り込んだが、実はそれは詐欺だった。

・足の向く**ままに**旅をする。

・特に好きなデザインではなかったが、店員に勧められる**ままに**買ってしまった。

・思う**ままに**どうぞ意見を言ってください。

# =====も～ば～も

「既…又…；也…也…」。

# =====も～なら～も

「既…又…；也…也…」。

# =====も構わず

もわず

「不介意…；(連…都)不顧…」。

## 〜もかまわず

**[意味]**

〜も気にしないで

「普通は気にすることだが、それを気にしないで」と言いたい時に使う。

**[接続]**

V（普通形） + のもかまわず

イA（普通形）+ のもかまわず

ナAな / である + もかまわず

N + もかわらず

**例文**

・あの男は人目**もかまわず**、電車の中で弁当を食べている。

・トムさんは明日試験がある**のもかまわず**、友達とカラオケに行ってしまった。

・病院である**のもかまわず**、あの女性は携帯電話で大きな声で話している。

・彼女は夜遅いと、身なり**もかまわず**出かけることがあるので、やめて欲しい。

・父は服が汚れる**のもかまらず**、公園で犬と遊んでいる。

・雨が降っていたが、キムさんは濡れる**のもかまわず**走って帰ってしまった。

# =====も同然だ

もだ

「就像是…；…沒兩樣」。

# =====ものがある

「有…的價值；確實有…的一面」。

## 〜ものがある

**[意味]**

なんとなく〜だと感じられる。

「ものがある」の前には感情を表す言葉が来ることが多い

**[接続]**

V（辞書形） + ものがある

イAい + ものがある

ナAな + ものがある

**例文**

・その男の証言には、どこか不自然な**ものがあった**。

・プロの演奏を聞いて、何か心に響く**ものがあった**。

・ジョンさんの日本語の上達の速さには、驚くべき**ものがある**。

・今回の地震による被害はひどい**ものがある**。

・増税や年金問題などのニュースを見ると、正直辛い**ものがある**。

# =====ものだ

「以前…；…就是…；本來就該…」。

## ものだ（感慨）

**[意味]**

ほんとうに～だなぁ

感心したり、驚いたりしたことを気持ちを込めていう言い方。

**[英訳]**

really

**[接続]**

V（普）+　ものだ

イAい + ものだ

ナAな + ものだ

**例文**

・いつかは、バックアップを背負って、世界一周してみたい**ものだ**なぁ。

・月日が経つのは早い**ものだ**。もう、あっという間に１年がたってしまった。

・田中さんはまだ若いのに、チームを引っ張っていて頼もしい**ものだ**。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

## 文型１：ものだ（当然）

**[意味]**

本来そうだと思われることを表す。当然〜する。

物事の本来の性質や傾向などを表す。

**[英訳]**

Normally, in general, should ~, must ~

Used to express something that is considered to be common knowledge.

**[接続]**

V（辞書形 / ナイ形）+ ものだ

イA + ものだ

ナAな + ものだ

**[JLPT レベル]**

N2

**[備考]**

話し言葉では「もんだ」を使うことも多い。

否定形は「〜ものではない」。

**例文１**

・たくさん運動したら疲れる**ものです**。

・人は疲れたら、眠くなる**ものです**。

・誰でも、残業はいやな**ものです**。

・人は誰でも間違いをする**ものだ**。

・人は誰でも失敗する**ものです**。

・地震の時は誰でも慌てる**ものです**。

・プレゼンテーションの前は誰でも緊張する**ものです**。

・赤ちゃんはよく泣く**ものだから**、ちょっとうるさいぐらいで、イライラしてはならない。

・人は見かけではわからない**ものだ**。

・留学すると、誰でも一度はホームシックを経験する**ものです**。

## 文型２：ものだ（忠告・義務）

**[意味]**

〜すべきだ

社会的常識としてそうすべきだと言いたいときに使う表現。

**[英訳]**

should

**[接続]**

V（辞書形 / ナイ形）+ ものだ

**[JLPT レベル]**

N2

**[備考]**

話し言葉では「もんだ」を使うことも多い。

否定形は「〜ものではない」。

**例文２**

・若い人はお年寄りに席を譲る**ものだ**。

・お年寄りには優しくする**ものだ**。

・子供は早く寝る**もんだよ**。

・上司には敬語を使う**ものだ**。

・お金は大切にする**もんだ**よ。無駄遣いばかりしてはいけないよ。

・話するときは、相手の目を見て話す**ものだ**。

・人の悪口は言う**ものじゃない**。

・知らない人を簡単に信じる**もんじゃないよ**。

・不必要なものをなんでも買**うもんじゃないよ**。

# =====ものなら

「如果能…的話；要是能…就…」。

## ～ものなら

**[意味]**

〜なら

実現が難しいものやことに対しての願望や期待を表す。後ろには「〜たい」や「〜みろ」、「〜て欲しい」など願望や命令を表す言葉が来る。

・カジュアルな言い方は「〜もんなら」

**[接続]**

V（可能形） + ものなら

**例文**

・やれる**もんなら**、やってみな。

・辞められる**ものなら**、今すぐこの会社を辞めたいけど、生活を考えると無理だ。

・まさか私の息子が末期の癌だなんて。代われる**ものなら**、代わってやりたい。

・一度でいいから芸能人と付き合える**ものなら**、付き合ってみたいね。

・僕の人生は本当に最悪。やり直せる**もんなら**、今すぐやり直したい。

# =====ものの

## ものの

## 前後内容相反、互相矛盾

「然而」，例如「明明可以不用來的，然而他還是來了」等等句子。

例：

るとしたものの、なかった。雖然約好說要來，然而卻沒有來。

パソコンは買ったものの、使い方が全然分からない。雖然買了電腦，然而卻完全不懂使用方式。

## ものの・のに

ものの：「然而」，較偏向文章用語。

のに：「但是」，較偏向口語會話用語。

例：

をんだのに、なかなか商品をってない。雖然簽約了，但是商品卻一直沒有送過來。（口語會話）

をんだものの、なかなか商品を送って来ない。雖然簽約了，然而商品卻一直沒有送過來。（文章用語）

## ものの・のに・けれども

「ものの」：「然而～」，較偏向文章用語。

「のに」：「但是～」，較口語。

「けれども」：「不過～」，同樣是口語，但是語氣沒那麼強烈。

例：

* 行く 行ける(可能型) 行けない(否定)行けなかった(過去式)

を買ったものの、時間がなくて行けなかった。雖然買了入場卷，然而因為沒時間去不成。

入場券を買ったのに、時間がなくて行けなかった。雖然買了入場卷，但是因為沒時間去不成。

入場券を買ったけれども、時間がなくて行けなかった。雖然買了入場卷，不過因為沒時間去不成。

## 〜ものの

**[意味]**

だけれども

**[英訳]**

"It is true that it is ~ however."

Indicate that expectations or wishes based on certain established facts mentioned in the first clause differ from reality.

**[接続]**

V（普通形） + ものの

イA（普通形） + ものの

ナAである + ものの

Nである + ものの

**例文**

・東京大学を卒業した**ものの**、就職難で仕事が見つからない。

・予約した**ものの**、行くかどうか、まだ迷っている。

・日本で２年、日本語を勉強した**ものの**、全然上手にならなかった。

・暖かくなってきたとはいう**ものの**、まだまだ冬です。

・長年日本語を学んでいる**ものの**、話す力がなかなか身につかない。

・今の会社は給料は安い**ものの**、人間関係がいいので満足している。

・彼は言葉遣いは丁寧な**ものの**、態度が良くないので、印象が悪い。

・最近の若者は就職した**ものの**、すぐにやめてしまう人が多い。

・頭ではわかっている**ものの**、実際に言葉で説明するのは難しい。

・日本語で基本的なコミュニケーションはできるようになった**ものの**、まだテレビや映画の内容は全然理解できない。

・バイクで派手に転倒した**ものの**、軽傷で済んだ。

・彼女から誕生日に時計をもらった**ものの**、実はあまりデザインが好きじゃなく、一度もつけていない。

# =====やら～やら

## N・V原型・Adj + やら

「之類的」，表示列舉的用法，為とか的正式版本。

例：

バナナやら、リンゴやら、レモンやら、好きな果物を選んでください。香蕉啊、蘋果啊、檸檬啊，請選你喜歡的水果。

## 〜やら〜やら

**[意味]**

〜や〜など

1. 色々あるがその中の代表例を１つ２つあげる時に使う。
2. いろいろあって大変だ、不満があるということに使われることが多い。

**[英訳]**

and so on

**[接続]**

V（辞）+ やら

イAい + やら

N + やら

**例文**

・最近、勉強**やら**バイト**やら**で毎日忙しい。

・昨日、お酒を飲み過ぎたせいで、頭が痛い**やら**吐き気がする**やら**で大変だったよ。

・１２月は部屋を掃除する**やら**年賀状を書く**やら**で忙しい。

・大事に育てた娘が結婚することになって嬉しい**やら**寂しい**やら**複雑な気持ちだ。

・さっきコンビニでおにぎり**やら**お茶**やら**を買った。

# =====を～として

## N + として

### 「身為～・作為～・以～立場」

用在「人」身上，表示以某種立場或身份、來從事特定動作。

例：

としてした。身為留學生來到日本。

彼女は若かいにもらず、社長としてに仕事をしている。即使她很年輕，卻擔任社長、將工作做得有聲有色。

### 「當作～」

用在「事物」上。

例：

の人が中国語をとして話す。十三億人將中文當作 第一語言・母語 來使用。

九份というのは、昔はがされることで有名で、今は観光スポットとして有名なにある町です。所謂的九份，就是從前因為產出黃金而頗負盛名，現在則為著名光景點的山城。

## V + として

例：

A国はをはじめとして、がしている。Ａ國以糧食為始、各種民生用品都不足。

# =====を～とする

## をはじめとする＋N

「〜をはじめ」後面主要用來接續「句子」，如果要想接續「名詞」的話，可以使用「〜をはじめとする」的形式。

例：

をはじめとするがをれた。以立法委員為首的視察團訪查受災地。

# =====を～とした

「把…視為…(的)；把…當作…(的)」。

# =====をきっかけ・にをに・を契機として

をきっかけ・にをに・をとして

## N + をきっかけに・がきっかけで

「以～為契機」，表示從事某事情的關鍵。

例：

しをきっかけにテーブルと椅子を買いかえた。以搬家為契機，買了新的桌子和椅子。

・アニメがきっかけで日本語の文化に興味を持った。

・アニメをきっかけに日本語に興味を持つ学生が多い。

・海外旅行がきっかけで、世界一周に興味を持った。

・洋楽をきっかけに、私は英語を勉強するようになった。

・結婚をきっかけに、新しい家を買った。

・国際交流がきっかけで日本語教師の仕事に興味を持った。

・海外出張がきっかけで、英会話教室に通うようになりました。

・友達に誘われて見にいったライブがきっかけで、ギターに興味を持った。

・僕たちは共通の友達が開いた飲み会がきっかけで出会って、結婚しました。

## を契機に

「以～為契機」。

例：

日本の連続ドラマを見たのをに、日本に留学しようと思った。以看了日劇為契機，興起了去日本留學的念頭。（較為生硬）

## をきっかけに・を契機に

をに：顯得較生硬，多用於文章書信當中，「〜をきっかけに」＋文章語。

「〜をきっかけに」：較偏向口語會話。

例：

日本のドラマを見たのをきっかけに、日本にしようと思った。以看了日劇為契機，興起了去日本留學的念頭。

日本の連続ドラマを見たのをに、日本に留学しようと思った。以看了日劇為契機，興起了去日本留學的念頭。（較為生硬）

## ～を契機に / ～を契機として

**[意味]**

〜をいい機会だと考えて / 〜をきっかけにして

・書き言葉

・文の後ろにはプラスの意味の言葉が来ることが多い。

**[接続]**

N + を契機に

**例文**

・転職**を契機に**、次の会社では自分らしく働こうと決意した。

・入院**を契機に**、今後はできるだけ毎日運動しようと思った。

・震災**を契機に**、改めて防災対策をしっかりしようと家族で話し合った。

・スペイン人によるフィリピン支配は1521年マゼラン率いるスペイン艦隊がセブ島に到着したこと**を契機として**行われた。

**類似文型**

〜がきっかけで / 〜をきっかけに

# =====をきっかけにして

# =====をきっかけとして

# =====を契機にして

をにして

# =====を頼りに・を頼りとして・を頼りにして

をりに・をりとして・をりにして

## 〜を頼りに / 〜を頼り / 〜を頼りにして

**[意味]**

〜を助けに

**[英訳]**

to rely on

**[接続]**

Nを + 頼りに

Nを + 頼りとして

Nを+ 頼りにして

**例文**

・Google map**を頼りに**、宿泊予定のホテルへ行った。

・友達のヒント**を頼りに**、クイズに答えた。

・カーナビ**を頼りに**、目的地まで行きます。

・辞書**を頼りに**何とか日本語で書かれた新聞が読めますが、まだまだ時間がかかります。

・日本のアニメは字幕**を頼りに**すれば、理解できます。

・４０年前の記憶**を頼りに**、浪人時代にお世話になった学校へ行った。

・ヘッドライトの明かり**を頼りに**、富士山の頂上まで登った。

・子供の頃の記憶**を頼りに**、昔住んでいた家を探しに行った。

・アルバイトの収入**を頼りに**、生活をしている留学生がけっこう多いようだ。

・英語が全く話せないので、Google翻訳**を頼りに**旅行した。

# =====を問わず

をわず

## N + を問わず

「不問〜、不論〜」，表示「沒有某方面限制」的意思，「不問男女，大家都可以應徵」、「不論學歷高低，誰都可以勝任這個工作」等。

例：

をわず、やるのある社員をします。不問學歷，我們徵求有幹勁的社員。

## を問わず・関係ない

ない：為會話用語。

を問わず：偏向文章用語，「を問わず」=「関係ない」＋文章語。

例：

このマンガはをわず、高い人気をんでいる。這部漫畫不問男女老幼，具有廣大的人氣。

このマンガはに関係なく、高い人気を呼んでいる。這部漫畫沒有男女老幼的區別，具有廣大的人氣。

## 〜を問わず

**[意味]**

〜に関係なく / 〜問題にしないで

**[英訳]**

regardless of / irrespective of

**[接続]**

N + を問わず

**[よく使う言葉]**

経験 / 年齢 / 性別 / 学歴 / 国籍 / 天候

その他に、「昼夜」、「男女」、「有無」のように対立関係にある言葉と接続することもある。

**例文**

・この国は昼夜**を問わず**、いつも多くの人で賑わっている。

・このお店は昼夜**を問わず**、開いています。

・明日のパーティーは年齢**を問わず**、どなたでもご参加いただけます。

・当社では仕事の経験**を問わず**、やる気のある方ならどなたでもご応募いただけます。

・バドミントンは年齢**を問わず**、楽しめるスポーツだ。

・この店では、購入金額**を問わず**、送料が無料だそうだ。

・音楽はジャンル**を問わず**、なんでも聴きますよ。

・ドラゴンボールは世代**を問わず**、人気がある。

・明日のスポーツ大会は天候**を問わず**、行います。雨が降った場合は体育館でやります。

・「Dead or Alive」は「生死を**問わず**」という意味だ。

・こちらのイベントには男女**問わず**、参加いただけます。

・インターネットが発達したことで、場所**を問わず**どこでも仕事ができるようになった。

・このオンラインショップは購入数や購入金額**を問わず**、送料無料です。

**類似文型**

〜いかんにかかわらず / いかんによらず / いかんをとわず

# =====は問わず

はわず

# =====を抜きにして・は抜きにして

をきにして・はきにして

「沒有…就(不能)…；去掉…；停止…」。

## 〜ぬきにして / 〜ぬきで

**[意味]**

〜を考慮に入れず / 〜を除いて

**[英訳]**

without

**[接続]**

N + は抜きにして

**例文**

・冗談は**抜きにして**、そろそろ本題に入りましょう。

・彼のギャグは冗談**抜きで**、笑えない。

・２組の田中君、冗談**抜きで**かっこいいよね。

・毎回、遅刻してくるし、今度のパーティーはキムさん**抜きで**やろうか。

・お世辞**抜きで**、ジョンさんの日本語はネイティブ並みにすごいよ。

・すみません、ワサビ**抜きで**お願いできますか。

・チーズバーガー１つ。ピクルス**抜きで**お願いします。

・彼**抜きでは**、このプロジェクトは成功しなかっただろう。

・堅い話は**抜きにして**、今日は楽しく飲みましょう。

・いい加減にしなさい！今日はもう晩ご飯**抜き**よ！

・本人**抜きで**、話を勝手に進めるのはちょっと・・・。

・今度は偉い人**抜きで**、若手だけで飲みに行きましょう。

・私の人生は彼女**抜きでは**語れない。

**類似文型**

ことなく

〜なしに / 〜なしで

# =====を抜きにしては

をきにしては

「沒有…就(不能)…；去掉…；停止…」。

# =====を抜きにしても

をきにしても

「沒有…就(不能)…；去掉…；停止…」。

# =====をめぐって

「環繞著…；圍繞著…」。

## ～をめぐって

**[意味]**

〜について

どんな議論や争い、意見の対立が起きているのかを説明するときに使う表現。

**[接続]**

N + をめぐって

**例文**

・残り１つしかないアイスクリーム**をめぐって**、息子たちが喧嘩している。

・このドラマは１人の女性**をめぐって**、４人の男性が争うストーリーです。

・高層マンションの建設**をめぐり**、近隣住民と建設会社が対立している。

・原発の賛否**をめぐって**、様々な意見が飛び交っている。

・父の遺産**をめぐって**、兄弟が争っている。

・子供の親権**をめぐって**、裁判が行われた。

# =====をめぐっては

「環繞著…；圍繞著…」。

# =====をめぐる

「環繞著…；圍繞著…」。

# =====を基に・を基にして・を基にした

をに・をにして・をにした

## N + をもとに

「以～作為基礎、以～為根據」，表示「將某項事物做為判斷基準」之意。

例：

事実をもとに書かれた小説。以事實為基礎寫成的小說。

## をもとに・に基づいて

「をもとに」：音節較少，常用在口語會話中。

「にづいて」：音節較多，較常用在文章書信當中。

例：

事実をもとに書かれた小説。以事實為基礎寫成的小說。（音節較少，易於發音，多用於口語會話）

事実にづいて書かれた小説。以事實為基礎寫成的小說。（音節較多，常出現在文章中）

## 〜に基づいて

**[意味]**

〜を基礎にして / 〜を根拠に

**[英訳]**

based on

**[接続]**

N + に基づいて

**[類似表現]**

〜に即して

**例文**

・アンケート結果**に基づいて**、新商品の方向性を決めるつもりだ。

・このドラマは事実**に基づいて**、作られたものです。

・これは実験データ**に基づいて**立てた仮説でございます。

・警察は、男の子の証言**に基づいて**犯人を特定した。

・成果**に基づいて**、適切な給与を支給している。

・旅行で得たヒント**に基づいて**、安藤百福はカップラーメンを発明した。

・自由と独立という考え**に基づいて**、その憲法は作られたのだ。

・音読みは中国語の発音**に基づいて**作られました。

・彼が犯してしまった行為は法律**に基づいて**正しく処分されるだろう。